

平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 6月 23日

要請番号(JL 051 - 10 - B - 02)

調査者名: 高田 真砂子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
バングラ デシュ	職種 小学校教諭 (コード 6902) 指導科目	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 2	年 月 から
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			2	23 / 3	
			3	/		

プログラム番号・名 0510000000004 プロジェクト名
 基礎教育の質の向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 首相府 NGO局 (受入機関名)(英語) Prime Minister's Office, NGO Affairs Bureau
	2) 配属先名 (日本語) NGO 基礎開発パートナー (英語) NGO BDP (Basic Development Partners)
	3) 任地 ボリシャル県アゴルジャラ郡 首都(ダッカ)から 南西 方向 300 Km 主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ダッカ県を含む全国6県に事務所を置き、約75の小学校(ノンフォーマルスクール)を運営し、初等教育、職業訓練(中等教育終了者対象)、奨学金プログラムなどを実施。運営資金は主に日本のNGO団体、アジアキリスト教教育基金(ACEF)とアジア協会アジア友の会(JAFS)から支援を受けている。2009年度の年間予算は250,770ドル。これまで5名のボランティアが派遣され、初等教育に携わっている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本のNGO団体からの援助を受け、初等教育を中心とした教育援助を実施するBDPIは、政府の初等教育強化の方針に沿い、教育の質の向上と平等な実施を目標に置き活動している。現在3名のボランティアが別地域に派遣され、暗記中心で一方的な授業の質向上のために、教師を対象とした定期的なワークショップの開催や、教授マニュアル、副教材などの作成に携わっている。ダッカ本部に派遣される隊員を中心として、配属先事務所教育担当者と共に、地方学校の授業の質向上のための支援をする。本部のスタッフは日本の教育現場視察や支援者受入経験もあり、日本の教育に対する理解が深く、ボランティアからのアドバイスや技術指導への期待も大きい。	
	2) 期待される具体的業務内容 1.ダッカ及び他地域配属のボランティアと協力し、ボリシャル県アゴルジャラ地域の小学校(24校)及び他地域の小学校で、教師を対象とした楽しい指導方法ワークショップ実施及びフォローアップのための支援を行う。 2.アゴルジャラ地域の小学校を巡回しながら、特に算数と英語の授業補佐を行う。 3.小学校の授業を暗記型から生徒が自ら考え参加する楽しい授業になるように、アイデアを提案し、教材などの作成を手伝い、教師が自ら工夫した授業を行えるように協力する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚2名(男性) 小学校教師72名(男女1学校に7名程度、20~60代)	5) 業務使用言語 ● ベンガル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	---	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 小学校教諭	学歴理由:
		経験理由:
	・小型自動二輪以上	理由: 巡回型活動のため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10-40℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
----------	---



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 10 日

要請番号(JL 057 - 10 - B - 06)

調査者名: 築山佳代子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モルディ ブ	職種 小学校教諭 (コード 6902)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Primary School Education			2	23 / 3	
指導科目(英)	3	/				
プログラム番号・名 0578888888888		プロジェクト名				
小中学校における情操教育の促進						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) トゥラードゥ スクール (英語) Thulhaadhoo School
	3) 任地 バー環礁トゥラードゥ島 首都(マレ)から 北 方向 126 Km 主要都市(マレ)までの交通手段及び所要時間(船 で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は1年生～10年生(日本の小学1年生～高校1年生)の生徒約440人が在籍する小中高統合校である。年間予算約5200万円。(2010年度実績)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初等教育において「読み・書き・計算」を学習する教科が主要教科であるが、教育省は心身の健全な成長に着目、その他の教科も主要教科とともに学習をする必要があると提唱し始めた。しかしながら、現役の小学校教諭は主要教科以外体育、音楽、図工といった教科をどのように教授してよいのか理解しておらず、経験もない。今後現地教諭たちで教えていけるような体制を構築するため、協力隊からの指導が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・1年生～10年生の担任教諭とともに体育、音楽、図工教科を指導する。ただし、着任後学校側と協力隊員の話合いにより、担当学年が絞り込まれる可能性がある。 ・体育用具や授業で使用する楽器や図工用具に限りがあるため、あるものを利用したりアイデアを出し授業を進める。 ・学校教諭を対象に校内ワークショップ等を開催する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ボール類(サッカー、バレーボール、ネットボール等)及びフラフープ		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者:モルディブ人教諭24名(男性:7、女性:17)、外国人教諭21名(男性:7、女性14名)年齢25～35歳	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (ディベヒ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 小学校教諭	性別理由:
	・経験 実務経験 2年以上	学歴理由:
		経験理由: 現地教諭を指導するため。
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(25-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22年 8月 13日

要請番号(JL 106 - 10- B- 15)

調査者名: 太田 貴子

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィジー	職種 小学校教諭	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Primary School Education			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 1060000000005 プロジェクト名
基礎・情操教育改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・国家遺産・文化・芸術・青年・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, National Heritage, Culture and Arts
	2) 配属先名 (日本語) 教育省ラウトカ教育事務所 (英語) Ministry of Education, Lautoka Education Office
	3) 任地 ラウトカ 首都(スバ)から 西 方向 220 Km 主要都市(スバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ラウトカ教育事務所は、フィジー国内にある9つの教育事務所の一つで、担当地域の84の小学校を管轄している。これまで教育省に派遣されたJICAボランティアは多数。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では、初等教育における情操教育の重要性が認識され、その向上が課題となっている。小学校では、担任の教師が体育・図工・音楽を指導することになっているものの、これらの教科に関する知識、指導経験が圧倒的に不足しており、指導経験のない教員が大半である。JICAは過去数年にわたり、各地の小学校に同教科の隊員を派遣してきたが、現在は教育事務所への派遣に切り替え、複数の小学校を巡回することでより効果的な情操教育の普及を目指している。現在、同教育事務所には隊員が1名派遣され主に図工を中心とした巡回指導を行なっているが、引き続き隊員を派遣することにより、情操教育の定着を図る。	
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の同僚や2011年6月に派遣予定の同職種隊員と協力、役割分担しながら以下の業務を行なう。 ・担当地区の小学校の巡回指導計画を立て、小学校1年生～7年生(日本の小学1年生～中学2年生)の生徒を対象に、情操教育(体育・図工・音楽)の内、主に体育を中心とした授業を行なう。 ・現地教員を対象とした、授業運営方法や指導技術向上のためのワークショップを企画・実施する。 ・現地教員とともに、体育関連の行事を企画・実施する。 ・他のPEMAC(体育・図工・音楽)隊員と情報共有を行い、効果的な授業方法の工夫を行なう。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的なオフィススペース、Fax、電話など(巡回指導先の学校においては使用可能な楽器、図工資材等)を利用する。各学校により状況が異なる。	

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教育事務所職員 巡回先小学校担当教員 生徒(日本の小学1年生～中学2年生)	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	---	-----------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 小学校教諭	学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 現職教員への助言も求められるため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯海洋性) 気温(16-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 13 日

要請番号(JL 106 - 10- B - 16)

調査者名: 太田 貴子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィジー	職種 小学校教諭 (コード 6902)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			3	23 / 3

プログラム番号・名 1060000000005 プロジェクト名 基礎・情操教育改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・国家遺産・文化・芸術・青年・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, National Heritage, Culture and Arts
	2) 配属先名 (日本語) 教育省シンガトカ教育事務所 (英語) Ministry of Education, Ba Education Office
	3) 任地 シンガトカ 首都(スバ)から 西 方向 124 Km 主要都市(スバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) シンガトカ教育事務所は、フィジー国内にある9つの教育事務所の一つで、担当地域の60の小学校を管轄している。これまで教育省に派遣されたJICAボランティアは多数。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では、初等教育における情操教育の重要性が認識され、その向上が課題となっている。小学校では、担任の教師が体育・図工・音楽を指導することになっているものの、これらの教科に関する知識、指導経験が圧倒的に不足しており、指導経験のない教員が大半である。JICAは過去数年にわたり、各地の小学校に同教科の隊員を派遣してきたが、現在は教育事務所への派遣に切り替え、複数の小学校を巡回することでより効果的な情操教育の普及を目指している。同教育事務所には2010年7月から小学校教諭隊員1名が派遣されている。本要請隊員は同隊員と協力、役割分担しながら活動を行う。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の同僚や同教育事務所に2010年7月から派遣されている同職種隊員と協力、役割分担しながら以下の業務を行なう。 ・担当地区の小学校の巡回指導計画を立て、小学校1年生～7年生(日本の小学1年生～中学2年生)の生徒を対象に、情操教育(体育・図工・音楽)の内、主に図工を中心とした授業を行なう。 ・現地教員を対象とした、授業運営方法や指導技術向上のためのワークショップを企画・実施する。 ・現地教員とともに、図工の展示会や音楽、体育関連の行事を企画・実施する。 ・他のPEMAC(体育・図工・音楽)隊員と情報共有を行い、効果的な授業方法の工夫を行なう。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的なオフィススペース、Fax、電話など(巡回指導先の学校においては使用可能な楽器、図工資材等)を利用する。各学校により状況が異なる。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教育事務所職員 巡回先小学校担当教員 生徒(日本の小学1年生～中学2年生)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・教諭免許 小学校教諭	・性別 男性	性別理由: 住居確保の関係上
	・経験 実務経験 3年以上		学歴理由: 経験理由: 現職教員への助言も求められるため
			理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(熱帯海洋性) 気温(16-35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 8 日

要請番号(JL 112 - 10 - B - 02)	調査者名: 村上 隆幸
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マーシャ ル	職種 小学校教諭 (コード 6902) 指導科目	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 2
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			2	23 / 3
				3	/

プログラム番号・名 1120000000008 プロジェクト名 基礎教育・情操教育改善

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
(受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) デラップ小学校
(英語) Delap Elementary School

3) 任地 マジュロ環礁デラップ地区
首都(マジュロ)から 北 方向 0 Km
主要都市(マジュロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
デラップ小学校はマジュロ環礁内に7校ある公立小学校の一つで、幼稚園～6年生(本来4～12歳だが、15歳くらいまでの子供も多数)の約600名の児童が在籍している。教職員数は30名。1クラスの人数は30名程度、1時限は45～60分である。外国からの支援は無いが、初等算数教育におけるJICA本邦研修への教員派遣実績がある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
同国の子供たちの学力低迷は深刻な問題であり、初等教育での算数の不理解がその後の中・高等教育における数学不振に大きく影響している。本問題の原因の一つは、現地教師の基礎学力の低さと技術力不足にあり、隊員は自らの授業を通して児童の算数学力向上を支援するとともに、現地教師の教員資質向上のための協力が求められている。同校においては2005年より隊員派遣が開始され、1～6年生の算数及び補習クラスにおいてチームティーチングを行っている。なお、同国では米国製の教科書を使用している。

2) 期待される具体的業務内容

- 各学年担任の現地教師と共に、1日3～4時限(1時限45～60分)の算数の授業を行う。チームティーチングによる授業を通じ、板書法や教授法を現地教師に助言し、教授力向上に協力する。
- 必要に応じて補習クラスを企画し、各学年担任とともに実施する。
- 校内において、現地教員の算数基礎学力及び指導力向上を目指した研修会を企画・実施する。
- マジュロ市内の全公立小学校が実施する算数の公開授業(オープンプラス)の実施を支援する。
- 同国教育省が児童の算数学力や現地教師の指導力向上を目的に実施する企画等に協力する。
- JICA研修を受けた同僚との連携や研修成果のフォローアップも期待されている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
パソコン(OS:WindowsXP)、コピー機、OHP、プロジェクター、テレビ、ビデオデッキ、DVDデッキ、一部教室はマグネット使用可。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、男性、30歳代 同僚教師、20～40歳代	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (マーシャル語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	---	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許 小学校教諭 性別理由:

・学歴 大卒 学歴理由: 現地教員指導が主務となるため

経験理由:

理由:

理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(海洋性熱帯) 気温(28℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 8 日

要請番号(JL 112-10-B-03)		調査者名: 村上 隆幸				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マーシャル	職種 小学校教諭 (コード 6902)	○新規 ●交替 7 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 2	年 月 から
	職種(英) Primary School Education			2	23 / 3	
指導科目(英)	3	/				
プログラム番号・名 1120000000008		プロジェクト名				
基礎教育・情操教育改善						
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) ウォジャ小学校 (英語) Woja Elementary School					
	3) 任地 マジュロ環礁ウォジャ地区 首都(マジュロ)から 西 方向 32 Km 主要都市(マジュロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ウォジャ小学校はマジュロ環礁内7校の公立小学校の一つで、1~8年生(6~14歳)までの約180名の児童が在籍している。1クラスは約20名、教職員数は13名である。現在、米国のワールドティーチボランティア1名が英語教員として活動している。その他の外国からの支援は無いが、初等算数教育分野におけるJICA本邦研修への教員派遣実績がある。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の子供たちの学力低迷は深刻な問題であり、初等教育での算数の不理解がその後の中・高等教育における数学不振に大きく影響している。本問題の原因の一つは、現地教師の基礎学力の低さと技術力不足にあり、隊員は自らの授業を通して児童の算数学力向上を支援するとともに、現地教師の教員資質向上のための協力が求められている。現在派遣中の隊員は3つから4つの学年を担当し、各担任教師とペアを組んだチームティーチングを行っている。また放課後を利用して、現地教員対象の「算数的基礎学力向上」や「指導力向上」を図ったワークショップを月2回各1時間程度開催している。なお、同国では米国製の教科書を使用している。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・各学年担任の現地教師と共に、1日6~7時限(1時限45分)の算数の授業を行う。チームティーチングによる授業を通し、板書法や教授法を現地教師に助言し、教授力向上に協力する。 ・校内において、現地教員の算数基礎学力及び指導力向上を目指した研修会を企画・実施する。 ・マジュロ市内の全公立小学校が実施する算数の公開授業(オープンクラス)の実施を支援する。 ・練習用計算ドリルを作成し、生徒の基礎研鑽力の向上を図る。 ・同国教育省が児童の算数学力や現地教師の指導力向上を目的に実施する企画等に協力する。 ・JICA研修を受けた同僚との連携や研修成果のフォローアップも期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機、パソコン(OS:WindowsXP)、プリンター、輪転機					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、男性、40歳代 同僚、男性、20~40歳代、7人 同僚、女性、30~40歳代、5人		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (マーシャル語)		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 小学校教諭 性別理由: ・学歴 大卒 学歴理由: 現地教員指導が主務となるため 経験理由: 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度		
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				x		
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地況域	気候(海洋性熱帯) 気温(28℃位)		電気	☑安定 □不安定 □なし		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道	☑安定 □不安定 □なし		



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22年 7月 2日

要請番号(JL 115 - 10- B- 01)

調査者名: 飯田 典子

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ミクロネ シア	職種 小学校教諭 指導科目	○新規	●2年	1	23 / 1
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)	●交替 2代目	○1年 ○ヶ月	2	23 / 2
				3	23 / 3

プログラム番号・名 1150000000007

プロジェクト名

基礎教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ポンペイ州教育局 (受入機関名)(英語) Department of Education, Pohnpei State
	2) 配属先名 (日本語) コロニア小学校 (英語) Kolonia Elementary School
	3) 任地 ポンペイ州コロニア 首都(パリキール)から 北東 方向 10 Km 主要都市(コロニア市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コロニア小学校は、ポンペイ州の中心地コロニア市に位置し、幼稚園部と、1年生から7年生まで各3クラス、8年生は4クラス(高校受験対策で少人数制)の全校生徒800名の大規模校である。学校予算は全て州の教育局が管理している。協力隊の派遣は本要請で2代目となる。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ミクロネシア連邦では、初等算数教育が重点課題に掲げている。現在派遣されている隊員(2009年9月~2011年9月(予定))は生徒の基礎計算能力向上のため、現場教師とともにドリル学習に取り組んでいる。また、同僚教師とともにJICAミクロネシア3国(ミクロネシア、マーシャル、パラオ)算数指導力向上セミナー(広域研修)に参加し、その成果を活かせるように授業計画などを立てている。他の同僚教師も、JICAの本邦研修で算数教育を学んでいることから、学校として日本の算数教育や指導方法に高い関心があり、引き続きの隊員要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 ・算数の授業をドリル学習などを用いて同僚教師とともに実施する。 ・同校の教師に対して、算数の指導方法を伝える。 ・必要に応じ、他校の教師に対しても、ワークショップなどを通じて、算数の指導方法を伝える。 ・公開授業など、教師の算数指導能力の向上につながる活動を提案・実施する(必要に応じ、配属校だけでなく教育局など協力して実施する)。配属先での活動の他、他に派遣されている同系職種隊員と協力し、ミクロネシア3国で継続的に実施している広域研修等、州や国全体への支援に対する取り組みも期待されている。なお、隊員の住居は教員住宅などがないのでホームステイになる予定である。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・コンピュータ ・コピー機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員並びにスタッフは校長、教頭、担任教師、当別支援教員、図書館司書など30歳から59歳の35名で短大卒や大学卒。隊員が主に活動をともにするのは校長から指名される数名の担任教師。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ポンペイ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 小学校教諭	学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 指導対象者が現場の教員であるため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯海洋性気候) 気温(25~33℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 1 日

要請番号(JL 136 - 10- B - 01)

調査者名: 山口りか

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バヌアツ	職種 小学校教諭	○新規 ◎交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 1360000000006 プロジェクト名
 基礎教育改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF EDUCATION
	2) 配属先名 (日本語) フレッシュウォーター小学校 (英語) FRES WOTA PRIMARY SCHOOL
	3) 任地 シェファ州エファテ島ポートビラ市 首都()から 北 方向 3 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 首都にある大規模公立小学校、幼稚園も併設。児童数1075名、教諭数29名、スタッフ3名。英語系クラス16クラス、仏語系クラス8クラス。教諭やスタッフの人員費、事務費は政府から支給されており、その他の費用については学費の徴収により賅われている。年間予算は約1886万円。JOCV小学校教諭(音楽指導)が3代にわたって派遣された後、現在JOCV小学校教諭(算数指導)2代目が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2010年より授業料が無料化され、生徒数が増加した。算数は主要教科として位置付けられており、教育省のJICAに対する期待は大きい。系統立てて指導できる教諭は少なく、生徒の理解度は低いため、算数を指導できるボランティアが要請され、現在2代目となる。教育省及び配属先はボランティアに教える技術を先生方に残して欲しいと望んでおり、ボランティアの要請が上がっている。また同国では過去に補助教材をボランティアが開発しており(計算練習帳や基礎計算キャンペーン)、また他校配属の同職種JOCVらと協力して全国ワークショップの開催、当国が抱える算数教育の発展や課題解決の提言を行うことも教育省から期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・英仏クラス1-6年生(もしくは4-6年生)までのクラスの算数の授業週約12時間(90分授業)程度を現地教諭との協働授業(T・T)で行う。 ・校内研修会等を通じて、算数科教育に係る現地教諭の授業力向上のため協力活動を行う。 ・他校配属の同職種ボランティアやJICA本邦研修から戻ったバヌアツ人教員達と協力して、全国・州レベルの研修会の開催、教材開発などを行うほか、当国における算数科教育が抱える課題の報告及び解決策の提言等を教育省(国)、教育事務所(州)等へ行う。 ・音楽教育普及活動へのフォロー(教諭への楽器指導や校内研修の開催等)を実施・支援する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC(先生方共有)、コピー機、電話、算数教科書(セネガル版)、基礎計算ドリル、楽器(ソプラノリコーダー・ピアノ各30台程度、タンバリン5、トライアングル3、ドラム中サイズ3、木琴3など)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全教諭29名 全員が小学校教諭資格保有者 内、カウンターパート(算数・音楽)各1名 40歳代 女性 生徒1075名(計算能力は低い)	5) 業務使用言語 ◎ 英語 (授業は英語で行う) ○ (ビスラマ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 小学校教諭	性別理由:
	・経験 指導経験 2年以上	学歴理由:
	・音楽の基礎的知識	経験理由: 教員研修を支援できる人材が必要 理由: 音楽の指導も望まれているため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22年 6月 8日

要請番号(JL 136 - 10- B- 03)

調査者名: 山口りか

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バヌアツ	職種 小学校教諭	○新規 ◎交替 2代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Primary School Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 1368888888888

プロジェクト名

基礎教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF EDUCATION
	2) 配属先名 (日本語) サラクタ小学校 (英語) SARAKATA PRIMARY SCHOOL
	3) 任地 サンマ州セント島ルーガンビル市 首都(ポートビラ市)から 北西 方向 250 Km 主要都市(ポートビラ市)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ルーガンビル市内にある公立英語系中規模小学校。児童数289名、教諭数12名。1~8年生、各学年1クラスの全8クラス。教諭、スタッフの人員費、事務所は政府から支給され、その他は学費の徴収により賄われている。年間予算約400万円。(2008年)日本大使館草の根安全の保障無償による援助により学校校舎の増築を果たした。現在初代JOCVIにより音楽と算数が指導されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2010年より授業料が無料化され、生徒数が増加した。算数は主要教科として位置付けられており、教育省のJICAに対する期待は大きい。系統立てて指導できる教諭は少なく、生徒の理解度は低いため、将来的には同僚教師が校内研修を開催したり、テスト分析ができるようになることが求められ、ボランティアの要請が上がった。 なお、音楽はサブ教科であるものの、特殊技術を要するため、引続きサポートが求められている。現在の算数指導隊員の派遣以前には、音楽指導の隊員が1代派遣されており、隊員としては3代目となる。
	2) 期待される具体的業務内容 ・算数科授業を担当し週16時間(90分授業)を配属校教師と協働授業を実施する。 ・音楽科や図工科の授業力向上活動(公開授業、教諭への楽器指導、校内・州内教員研修の開催等)を支援する。 ・学力テスト分析を行い未習熟部分を補える学習活動の立案や校内研修活動を支援する。 ・各種研修を積極的に支援し、算数科(または音楽科)教育活動に係る教諭の授業力向上のための支援活動を行う。 ・日本での研修経験を有する任国教員や他校配属ボランティアと協力して、任地で新たに設立予定の「音楽教育研究会」メンバーと協力して研修会を開催し、教材開発を行う。 ・バヌアツ国の教育省・教育事務所等へ、算数科教育の課題を報告し、解決策を提言する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 算数・音楽の教科書(算数はセネガル版)、基礎計算ドリル 楽器(キーボード1台、ピアノ、リコーダー、ギター、カスタネット)

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長40代女性、副校長30代女性 教諭12名(20~50歳代)、生徒289名(計算能力は低い) 8割の教諭が小学校教諭資格保持者	5) 業務使用言語 ◎ 英語 (授業は英語で行う) ○ (ビスラマ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	--	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 小学校教諭 性別理由: 学歴理由:
	・経験 指導経験 2年以上 経験理由: 教員研修を支援できる人材が必要
	・音楽(楽器、楽譜指導)の基礎知識 理由: 教員研修を支援できる人材が必要
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号(JL 136 - 10- B - 04)

調査者名: 山口リカ

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
バヌアツ	職種 小学校教諭 (コード 6902)	○新規 ◎交替 4 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1	23 / 1
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			2	23 / 3
				3	/

プログラム番号・名 1368888888888 プロジェクト名
 基礎教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF EDUCATION
	2)配属先名 (日本語) マランバ州教育事務所 (英語) MALAMPA PROVINCIAL EDUCATION OFFICE
	3)任地 マランバ州マラクラ島ノルスップ村 首都(ポートビラ市)から 北西 方向 180 Km 主要都市(ポートビラ市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マランバ州における教育機関を管轄している事務所において、予算はすべて教育省から配布されるが、予算的には厳しい状況にある。配属先での常勤外国人ボランティアはJOCVのほか、米国ピースコーが1名活動している。また他中等教育機関を中心に米国ピースコーが識字教育及び理数科教育の支援を行っている。近隣村の小学校ではJOCVが小学校教諭(算数)を行い、同州の算数教師協会(MALTAM)設立に協力している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) バヌアツ初等教育において、体育教育の重要性が認識され始めたところであるが、教諭のほとんどが体育教育に係る系統的知識もなく、指導経験も短いため、体育教育は活発に行われていないのが現状である。一方、算数は主要教科として位置付けられており、教育省のJICAに対する期待は大きい。マランバ州全体への算数及び体育教育の向上をめざし、現在同州には算数と体育の隊員が活動中であるが、更に彼らの活動を推進するため、後任隊員の要請となった。教諭を対象とした算数及び体育の研修を開催し、指導技術を伝えることが期待されている。		
	2)期待される具体的業務内容 ・州教育事務所に在籍し、州内算数科・体育科教育の普及・活性化を目指した活動を行う。 ・体育科:島内中央、北部の近隣校を定期巡回し、①任国の教員が自ら実施する体育授業の普及活動を行う。 ②州内小・中学校対抗スポーツ大会を、任国教員と連携し企画・運営する。あわせて、任国の教員の手による大会の継続的実施を支援協力する。 ・算数科:①近隣小学校にて、同校教員による算数授業を観察し授業力向上のための支援活動を行う。 ②広域(地域・州内)で、同国教員の授業力向上のための研修会を開催する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 FAX機、コピー機、算数教科書(セネガル版)、基礎計算ドリル、体育指導書(過去の隊員作成)、サッカーボール、ドッチボール兼バレーボール、陸上競技用具等(学校により異なる)		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・教諭免許 小学校教諭	・性別 男性	性別理由: 遠い所へ1人で巡回に行くことがあるため
	・経験 実務経験 2年以上		学歴理由:
	・小型自動二輪以上		理由: 州内巡回指導のため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ◎単車 ○自転車			X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、X:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし)
	電話(☒インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 6月 18日

要請番号(JL 136 - 10- B- 06)		調査者名: 山口りか			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナアツ	職種 小学校教諭 (コード 6902)	○新規 ◎交替 2代目	◎2年	1	23 / 3
	指導科目		○1年	2	/
	職種(英) Primary School Education		○ヶ月	3	/
指導科目(英)		年 月 から			

プログラム番号・名 1368888888888 プロジェクト名
基礎教育改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
(受入機関名)(英語) MINISTRY OF EDUCATION

2) 配属先名 (日本語) エキペ小学校
(英語) Ekipe Primary School

3) 任地 シェファ州エファテ島エキペ村
首都(ポートビラ市)から 北東 方向 65 Km
主要都市(ポートビラ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
シェファ州エファテ島北部の村にある公立小学校。児童数189名、教諭数8名。1~8年生まで。教諭、スタッフの人件費、事務所は政府から支給され、その他はコミュニティの援助により賄われている。他国による援助はないが、同校の校長が算数教師でもあり、JICAの地域別研修「大洋州地域における算数・数学教育に関する教授法の改善(教員対象)」に09年に参加している。草の根無償により2007年に教室を拡充している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
2010年より授業料が無料化された。算数は主要教科として位置付けられており、教育省のJICAに対する期待は大きい。系統立てて指導できる教諭は少なく、生徒の理解度は低い。校長は元JICA本邦研修参加者であり、パナアツ算数教師協会のメンバーでもある。昨年算数を指導できるボランティアが要請された。教師の教授法が向上することが望まれている。また今後北エファテで算数教師協会を設立するにあたり、そのサポートや定期的な教員研修を行うことが求められているほか、当国が抱える算数教育の発展や課題解決の提言を行うことも教育省から期待されている。

2) 期待される具体的業務内容

- 算数科授業担当(1~8年生クラス)、音楽科、体育科の授業支援活動を行う。
- 校内、地域スポーツ対抗試合(サッカー、野球、バレーボール等)の開催の協力や新しい競技を紹介する。
- 算数科教育に係る任国教諭の授業力向上を支援する。①共通テストの分析による指導課題の明確化。②指導法 改善にかかわる各種研修会の開催。③校長の協力を得て、周辺校を含む校内教員対象ワークショップ(研究集会・講習会)実施の支援活動と北エファテにおける算数教師協会の設立に向けた支援活動を行う。
- 日本での研修経験を有する任国教員や他校配属ボランティアと協力して、①全国算数ワークショップの開催。②学習教材開発。③任国の算数科教育が抱える問題解決への提言を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
テキスト(セネガルの教科書を翻訳したもの)、算数ドリル(もとシニア隊員作成)
体育・音楽に関する道具はほとんどない、(過去の体育・音楽・日本語隊員作成の指導書はあり)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教諭8名(校長男性2名、女性6名、25~45歳) 9割の教諭が小学校教諭資格保持者、5~20年の教諭経験	5) 業務使用言語 ◎ 英語 (授業は英語で行う) ○ (ビスマラ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許 小学校教諭	・性別 男性	性別理由: 学校に男性教員が少ないため
・経験 指導経験 2年以上		学歴理由: 経験理由: 教員研修を支援できる人材が必要
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 8 月 5 日

調査者名: 川畑 康代

要請番号(JL 139 - 10- B - 10)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
サモア	職種 小学校教諭 (コード 6902)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			3	23 / 3
年 月 日から					

プログラム番号・名 1390000000003 プロジェクト名
基礎教育改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Sport and Culture
	2) 配属先名 (日本語) ラウリィ小学校 (英語) Lau'i Primary School
	3) 任地 アピア 首都()から 北東 方向 30 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ウポル島北東部にある公立小学校。地域のスクールコミッティによる運営で年間予算は、日本円で約296万円。全校生徒約340名、教師数9名の小規模校。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国初等中等教育の基礎教育科目における児童・生徒の学力は低く、特に理科科目においては著しい。サモア教育省は初等教育算数改善プロジェクトを2009年より開始した。配属先はそのパイロット校の1校であり、現職教員の算数における指導能力の底上げを計ろうと取り組んでいる。		
	2) 期待される具体的業務内容 サモア人教師のアシスタントとして算数の授業の補佐を行い、児童へわかりやすい算数の授業をおこなう。 ①サモア人教師の授業補佐 ②教案作成の補助 ③補助教材の提案、作成 ④サモア側が実施する初等教育算数改善プロジェクトの現職教員対象のワークショップに対する側面支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無し		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(男性、年齢40歳代)、	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 小学校教諭	性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由: 現地教員への助言を行うため
	・経験 実務経験 2年以上 (塾講師経験を含む)	経験理由: 現職教員への指導が必要のため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況 域	気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-------------	---

平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 6月 28日

要請番号(JL 227-10-B-02)		調査者名: 皆川 順子			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
エルサル バドル	職種 小学校教諭 (コード 6902) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			1 23 / 1	日系/短期等
				2 23 / 2	年 月
				3 23 / 3	から
プログラム番号・名 2270000000012		プロジェクト名			
基礎教育を中心とした教育の強化と質の向上					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) セントロアメリカ校 (英語) Centroamerica School				
	3) 任地 カバーニャス県サンイシドロ市 首都(サンサルバドル市)から 北東 方向 60 Km 主要都市(サンサルバドル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省では、各県に教育事務所を設置し、指導主事が担当地域へ学校訪問を行いながら、教員管理や技術指導を行っている。また、中部、西部、東部の3箇所に教員研修センターを配置し、教員研修を実施している。JICA技術協力「初等教育算数指導向上プロジェクト」(2009年終了)の協力で作成した教材が国定化し、全国配布となった。配属先校は、教員数17名、生徒数450名、予算5,800US\$。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教育省は、教育政策として「社会教育計画2009-2014」を掲げており、生徒の就学内容を拡充させるプログラムがある。これは、主要5科目の他、情操教育、職業訓練などを教育課程として新たに組み込み、指導するものとして、全国に18校のプログラムサイトを立ち上げた。算数科分野では、JICA技術協力プログラムが教育省と作成した算数科教材は国定化し、全国配布となったが、活用については引き続き推進活動は必須である。教育省教員研修センターにおいて、算数研究大会を行うなど、教員研修支援を行っているが、現場レベルにおいても、新指導書に係る指導技術向上支援は急務であり、協力隊員の要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 1.配属先における活動 (1)算数科教材(教科書、教員用指導書、児童用練習帳)の活用推進のための助言・指導活動 (2)教育省算数科技官及びカバーニャス県配属の算数科支援隊員(イロバスコ市、センスンテペケ市)と連携し、教員の算数科指導向上を目的としたイベントを企画・実施 2.カバーニャス県算数科指導力強化サイトにおける活動 (1)公開授業の計画・立案及び実施に係る校内教員研修支援				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 学校施設、コピー機等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学校: 学校長(男性・40代) 教職員(20~50代) 教員研修センター: 算数科技官(女性・40代) ・技官は大学卒、教員免許を所有しており、教員として5年以上の経験がある		5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	・教諭免許 小学校教諭		性別理由:		
	・学歴 大卒		学歴理由:		
	・経験 実務経験 5年以上		経験理由: 活動に教員指導が含まれるため		
		理由:			
		理由:			
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(サバナ) 気温(20-30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

調査者名: 安樂 健一

要請番号(JL 239 - 10- B - 03)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ホンジュ ラス	職種 小学校教諭 (コード 6902)	○新規 ◎交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			2 /	
				3 /	

プログラム番号・名 2390000000001 プロジェクト名 基礎教育強化ボランティア(算数)派遣
基礎教育強化プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Secretariat of Education
	2) 配属先名 (日本語) オランチョ県教育事務所 (英語) Olancho Departmental Office of Education
	3) 任地 オランチョ県フティカルパ市 首都(テグシガルパ市)から 北東 方向 176 Km 主要都市(テグシガルパ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省下部機関(各県配置)。地区・市教育事務所を統括し、就学前から成人教育に至る政策・予算・人事を管理・執行する。ホ国では基礎教育に重点を置いた政策が推進され、各援助機関が協調し支援を実施している。JICAプロジェクト「算数指導力向上プロジェクト(PROMETAM)」を通じ新カリキュラムに則って作成された小学校算数科教師用指導書及び児童用作業帳は、2005年から正式教材として全国で使用されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在実施中のPROMETAM第2フェーズでは、第1フェーズで作成された教材を使用し、新規教員養成・教材改訂、全国の現職教員に対する研修を実施している。同教材の教育現場での適正な使用促進には、隊員による現場レベルでの技術支援が重要であり、プロジェクトと並行して小学校教諭隊員派遣「基礎教育強化ボランティア(算数)派遣」が実施中である。これらの効果が十分に定着するためには、同プロジェクトが終了する2011年3月以降も隊員による支援活動が継続される必要がある。隊員の配属先は県教育事務所であるが、着任当初は地区のモデル校を中心に活動し、その進捗状況等に応じた活動を展開している。
	2) 期待される具体的業務内容 赴任当初は配属校における授業観察や授業補佐を通じて配布教材や任国の教育事情を理解。その後、隊員の語学習熟度、地域の状況に応じ、配属先及び事務所と協議の上、活動地域において次のような活動を展開していく。 1. 配属校や地域の学校において、教室レベルでの算数指導力向上にむけて、助言・支援等を行う。 2. 関係する教員(最低1名)に対し、配布教材の適切な使用法、教授法などを理解させる。 3. 同じプログラム隊員等との情報交換などを通じ、目標達成に向けて共通認識を深め、また連携を行う。 4. その他隊員の発想に基づき、事務所と配属先学校長と合意し、プログラム目標達成に有効な活動を実施する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 これまでの算数分野隊員が作成した研修資料を使用することが可能。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県、地区教育事務所職員、指導主事、小学校教員。	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・教諭免許 小学校教諭 性別理由:
	・学歴 大卒 学歴理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(20~35℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
------	--

平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号(JL 239 - 10- B- 04)

調査者名: 安樂 健一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 小学校教諭 (コード 6902) 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			2	/
				3	/

プログラム番号・名 2390000000001 プロジェクト名 基礎教育強化ボランティア(算数)派遣
 基礎教育強化プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Secretariat of Education
	2) 配属先名 (日本語) コマヤグア県教育事務所 (英語) Comayagua Departmental Office of Education
	3) 任地 コマヤグア県コマヤグア市 首都(テグシガルパ市)から 北西 方向 86 Km 主要都市(テグシガルパ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省下部機関(各県配置)。地区・市教育事務所を統括し、就学前から成人教育に至る政策・予算・人事を管理・執行する。ホ国では基礎教育に重点を置いた政策が推進され、各援助機関が協調支援を実施している。JICAプロジェクト「算数指導力向上プロジェクト(PROMETAM)」を通じ新カリキュラムに則って作成された小学校算数教科用指導書及び児童用作業帳は、2005年から正式教材として全国で使用されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在実施中のPROMETAM第2フェーズでは、第1フェーズで作成された教材を使用し、新規教員養成・教材改訂、全国の現職教員に対する研修を実施している。同教材の教育現場での適正な使用促進には、隊員による現場レベルでの技術支援が重要であり、プロジェクトと並行して小学校教諭隊員派遣「基礎教育強化ボランティア(算数)派遣」が実施中である。これらの効果が十分に定着するためには、同プロジェクトが終了する2011年3月以降も隊員による支援活動が継続される必要がある。隊員の配属先は県教育事務所であるが、着任当初は地区のモデル校を中心に活動し、その進捗状況等に応じた活動を展開している。	
	2) 期待される具体的業務内容 赴任当初は配属校における授業観察や授業補佐を通じて配布教材や任国の教育事情を理解。その後、隊員の語学習熟度、地域の状況に応じ、配属先及び事務所と協議の上、活動地域において次のような活動を展開していく。 1.配属校や地域の学校において、教室レベルでの算数指導力向上にむけて、助言・支援等を行う。 2.関係する教員(最低1名)に対し、配布教材の適切な使用法、教授法などを理解させる。 3.同じプログラム隊員等との情報交換などを通じ、目標達成に向けて共通認識を深め、また連携を行う。 4.その他隊員の発想に基づき、事務所と配属先学校長と合意し、プログラム目標達成に有効な活動を実施する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 これまでの算数分野隊員が作成した研修資料を使用することが可能。	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県、地区教育事務所職員、指導主事、小学校教員。	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 小学校教諭	性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由:
		経験理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(20~35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号(JL 239 - 10- B - 06)

調査者名: 安樂 健一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 小学校教諭 (コード 6902) 指導科目	○新規 ◎交替 2代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			2	/
				3	/

プログラム番号・名 2390000000001 プロジェクト名 基礎教育強化ボランティア(算数)派遣
 基礎教育強化プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Secretariat of Education
	2)配属先名 (日本語) サンタ・バルバラ県教育事務所 (英語) Santa Barbara Departmental Office of Education
	3)任地 サンタ・バルバラ県 首都(テグシガルパ市)から 北西 方向 204 Km 主要都市(テグシガルパ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5.0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省下部機関(各県配置)。地区・市教育事務所を統括し、就学前から成人教育に至る政策・予算・人事を管理・執行する。ホ国では基礎教育に重点を置いた政策が推進され、各援助機関が協調し支援を実施している。JICAプロジェクト「算数指導力向上プロジェクト(PROMETAM)」を通じ新カリキュラムに則って作成された小学校算数科教師用指導書及び児童用作業帳は、2005年から正式教材として全国で使用されている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在実施中のPROMETAM第2フェーズでは、第1フェーズで作成された教材を使用し、新規教員養成・教材改訂、全国の現職教員に対する研修を実施している。同教材の教育現場での適正な使用促進には、隊員による現場レベルでの技術支援が重要であり、プロジェクトと並行して小学校教諭隊員派遣「基礎教育強化ボランティア(算数)派遣」が実施中である。これらの効果が十分に定着するためには、同プロジェクトが終了する2011年3月以降も隊員による支援活動が継続される必要がある。隊員の配属先は県教育事務所であるが、着任当初は地区のモデル校を中心に活動し、その進捗状況等に応じた活動を展開している。
	2)期待される具体的業務内容 赴任当初は配属校における授業観察や授業補佐を通じて配布教材や任国の教育事情を理解。その後、隊員の語学習熟度、地域の状況に応じ、配属先及び事務所と協議の上、活動地域において次のような活動を展開していく。 1.配属校や地域の学校において、教室レベルでの算数指導力向上にむけて、助言・支援等を行う。 2.関係する教員(最低1名)に対し、配布教材の適切な使用法、教授法などを理解させる。 3.同じプログラム隊員等との情報交換などを通し、目標達成に向けて共通認識を深め、また連携を行う。 4.その他隊員の発想に基づき、事務所と配属先学校長と合意し、プログラム目標達成に有効な活動を実施する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 これまでの算数分野隊員が作成した研修資料を使用することが可能。

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県、地区教育事務所職員、指導主事、小学校教員。	5)業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	-------------------------------------	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 小学校教諭	学歴理由:
	・学歴 大卒	経験理由:
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(20~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	---



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 4 日

要請番号(JL 239 - 10- B- 13)

調査者名: 安樂 健一

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 小学校教諭 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	1	23 / 3
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)		○ 1 年	2	/
			○ ヶ月	3	/

年 月 から

プログラム番号・名 2390000000001

プロジェクト名 基礎教育強化ボランティア(算数)派遣

基礎教育強化プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education			
	2) 配属先名 (日本語) チョルテカ県教育事務所 (英語) Choluteca Department of Education			
	3) 任地 チョルテカ県 首都(テグシガルパ市)から 南 方向 137 Km 主要都市(チョルテカ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省下部機関(各県配置)。地区・市教育事務所を統括し、就学前から成人教育に至る政策・予算・人事を管理・執行する。ホ国では基礎教育に重点を置いた政策が推進され、各援助機関が協調し支援を実施している。JICAプロジェクト「算数指導力向上プロジェクト(PROMETAM)」を通じ新カリキュラムに則って作成された小学校算数教科教師用指導書及び児童用作業帳は、2005年から正式教材として全国で使用されている。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在実施中のPROMETAM第2フェーズ(2011年3月終了)では、第1フェーズで作成された教材を使用し、新規教員養成・教材改訂、全国の現職教員に対する研修を実施している。同教材の教育現場での適正な使用促進には、隊員による現場レベルでの技術支援が重要であり、プロジェクトと並行して小学校教諭隊員グループ派遣「基礎教育強化ボランティア(算数)派遣」が実施中である。 隊員の配属先は県教育事務所であるが、着任当初は地区のモデル校を中心に活動し、その進捗状況等に応じた活動を展開している。			
	2) 期待される具体的業務内容 赴任当初は配属校における授業観察や授業補佐を通じて配布教材や任国の教育事情を理解。その後、隊員の語学習熟度、地域の状況に応じ、配属先及び事務所と協議の上、活動地域において次のような活動を展開していく。 ①配属校や地域の学校において、教室レベルでの算数指導力向上にむけて、助言・支援等を行う。 ②関係する教員(最低1名)に対し、配布教材の適切な使用法、教授法などを理解させる。 ③同じプログラム隊員等との情報交換などを通じ、目標達成に向けて共通認識を深め、また地域レベル及び全体レベルでのグループとして連携を行う。 ④その他隊員の発想に基づき、事務所と配属先学校長と合意し、プログラム目標達成に有効な活動を実施する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 全国配布されている教師用指導書、児童用作業帳。また他プロジェクトの成果品や、これまでの算数分野隊員が作成した研修資料を使用することも可能。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県、地区教育事務所職員、指導主事、小学校教員。	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	・教諭免許 小学校教諭 性別理由:			
	・経験 実務経験 4年以上 学歴理由: 経験理由: グループの中心となることが期待される			
	理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性				
○有 ●無	○車輜 ○単車 ○自転車	研修等	形態 P	現職教員特別参加制度 x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地況域	気候(亜熱帯) 気温(20~35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)			



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 3 月 15 日

要請番号(JL 239 - 10- B - 14)

調査者名: 安樂 健一

国名	職種 / 指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 小学校教諭 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			2	/
				3	/

プログラム番号・名 2390000000001

プロジェクト名 基礎教育強化ボランティア(算数)派遣

基礎教育強化プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Secretariat of Education
	2) 配属先名 (日本語) エルパライン県教育事務所 (英語) El Paraiso Department of Education
	3) 任地 エルパライン県 首都(テグシガルパ)から 東 方向 70 Km 主要都市(エルパライン県ダンリ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省下部機関(各県配置)。地区・市教育事務所を統括し、就学前から成人教育に至る政策・予算・人事を管理・執行する。ホ国では基礎教育に重点を置いた政策が推進され、各援助機関が協調し支援を実施している。JICAプロジェクト「算数指導力向上プロジェクト(PROMETAM)」を通じ新カリキュラムに則って作成された小学校算数科教師用指導書及び児童用作業帳は、2005年から正式教材として全国で使用されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在実施中のPROMETAM第2フェーズ(2011年3月終了)では、第1フェーズで作成された教材を使用し、新規教員養成・教材改訂、全国の現職教員に対する研修を実施している。同教材の教育現場での適正な使用促進には、隊員による現場レベルでの技術支援が重要であり、プロジェクトと並行して小学校教諭隊員派遣「基礎教育強化ボランティア(算数)派遣」が実施中である。 隊員の配属先は県教育事務所であるが、着任当初は地区のモデル校を中心に活動し、その進捗状況等に応じた活動を展開している。
	2) 期待される具体的業務内容 赴任当初は配属校における授業観察や授業補佐を通じて配布教材や任国の教育事情を理解。その後、隊員の語学習熟度、地域の状況に応じ、配属先及び事務所と協議の上、活動地域において次のような活動を展開していく。 ①配属校や地域の学校において、教室レベルでの算数指導力向上にむけて、助言・支援等を行う。 ②関係する教員(最低1名)に対し、配布教材の適切な使用法、教授法などを理解させる。 ③同じプログラム隊員等との情報交換などを通じ、目標達成に向けて共通認識を深め、また地域レベル及び全体レベルでのグループとして連携を行う。 ④その他隊員の発想に基づき、事務所と配属先長と合意し、プログラム目標達成に有効な活動を実施する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 全国配布されている教師用指導書、児童用作業帳。また他プロジェクトの成果品や、これまでの算数分野隊員が作成した研修資料を使用することも可能。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県、地区教育事務所職員、指導主事、小学校教員。	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 小学校教諭	学歴理由:
		経歴理由:
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(15~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
----------	---



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号(JL 251 - 10- B- 03)

調査者名: 生田 由美子

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 小学校教諭	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Primary School Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 2510000000002 プロジェクト名
 経済社会の持続的成長のための人材育成プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ベリサリオ ポラス 小学校 (英語) Belisario Porras Primary School
	3) 任地 パナマ 首都(パナマ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(パナマ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省は国内約3,300校の小・中学校を管轄し、2010年年間予算は約US\$9百万である。配属先となる小学校には一般教員(28名)・理科実験担当教師(2名)・体育教員(2名)がいる。幼稚園も併設されており、生徒数は約550名である。パナマ市だけではなく地方からも生徒が当小学校に通っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教育省が「生徒の算数能力の向上」を目指すプロジェクトを立案し、このプロジェクトのパイロット校として配属先とプラジャ・チキータ小中学校(パナマから西に約50km)の2校を選定した。同プロジェクトは、将来的には、他県の小学校教師や数学科教師を集めて講習会を実施し、パナマ全体の算数教育の向上を目指している。本JOCVには、この2校で教員の算数指導力の向上に加え、生徒の算数能力向上のための積極的な活動が期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 パイロットプロジェクトのモデル校として選定された配属先の小学校で以下の活動を行う。 1.配属先の教師とともに算数の教育支援を行なう。 2.モデル校のひとつであるプラジャ・チキータ小中学校に配属されるJOCV(小学校教諭)と協力し、各学校を訪問しながら教師の算数指導力・生徒の算数能力向上に協力する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務机・黒板		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル C/P(女性/40代)、教員数32名、教育省視学官(女性/50代)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 小学校教諭	性別理由:
	・経験 実務経験 3年以上	学歴理由:
		経験理由: 任国教員への指導・支援が含まれているため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輜 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(熱帯) 気温(25~35) ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号(JL 251 - 10- B - 04)	調査者名: 生田 由美子
-----------------------------	--------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 小学校教諭 (コード 6902)	◎新規 ○交替 代目	◎2年	1	23 / 3
	指導科目		○1年	2	/
	職種(英) Primary School Education		○ヶ月	3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 2510000000002 プロジェクト名
経済社会の持続的成長のための人材育成プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) プラジャ・チキータ小中学校 (英語) Playa Chiquita Primary school
	3) 任地 チョレラ市 ラ・プラジータ 首都(パナマ市)から 西 方向 50 Km 主要都市(チョレラ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省は国内約3,300校の小・中学校を管轄し、2010年年間予算は約90百万ドルである。配属先となる小中学校には教員8名(内中学校教員3名)があり、生徒数は約70名である。1年生から8年生まで在籍しており、小学校と中学校が併設されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教育省が「生徒の算数能力の向上」を目指すプロジェクトを立案し、このプロジェクトのパイロット校として配属先とパナマ市のベリサリオ・ポラス小学校の2校を選定した。同プロジェクトは、将来的には、他県の小学校教師や数学科教師を集めて講習会を実施し、パナマ全体の算数教育の向上を目指している。本JOCVには、この2校で教員の算数指導力の向上に加え、生徒の算数能力向上のための積極的な活動が期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 パイロットプロジェクトのモデル校として選定された配属先の小学校で以下の活動を行う。 1. 配属先の教師とともに算数の教育支援を行なう。 2. モデル校のひとつであるベリサリオ・ポラス小学校に配属されるJOCV(小学校教諭)と協力し、各学校を訪問しながら教師の算数指導力・生徒の算数能力向上に協力する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務机・黒板		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル C/P(女性/40代)、教員数8名、教育省視学官(女性/50代)	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 小学校教諭	性別理由:
	・経験 実務経験 3年以上	学歴理由:
		経験理由: 任国教員への指導・支援が含まれているため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輜 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯) 気温(25~35) ℃位	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 7月 7日

調査者名: 金山 珠実 調整員

要請番号(JL 318 - 10- B- 06)

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
エクアドル	職種 小学校教諭	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目 小学校教諭			2	23 / 2	
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英) Primary School Education			3	23 / 3	

プログラム番号・名	プロジェクト名
-----------	---------

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ピチンチャニケ国語教育委員会 (英語) Autonomous School Board of Inter-Cultural Bilingual "PICHINCHA"
	3) 任地 ピチンチャ県カヤンベ市 首都(キト市)から 北 方向 78 Km 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国の基礎教育課程は就学前教育を含め10年であり、スペイン語による教育制度と先住民言語による異文化間二言語教育制度が並立している。配属先は、エクアドルの首都キト市から北に約60kmに位置するカヤンベ市に拠点を置き、同県内の先住民コミュニティの教育を管轄する二カ国語教育委員会である。年間予算は約130万米ドル。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は管轄校の教育の質の向上・改善に努めてきたが、予算や人材不足により、思うように成果が上がっていないのが実情であった。そのような背景から、2010年7月より初代協力隊員が派遣され、数校のパイロット校を巡回しながら、算数指導改善のための助言を行ってきた結果、成果が現れ始めたことを受け、これらの取り組みの定着を図り、更に広い範囲へ応用していくことを目的とし、後任要請があげられた。
	2) 期待される具体的業務内容 ピチンチャニケ国語教育委員会の教育指導主事と共に同配属先管轄の小学校を対象に、算数科教育の質向上のための以下の業務に取り組む。 1. パイロット校において教員に対し助言・指導を行う。必要に応じ、児童に直接指導を行う。 2. 同教育委員会管轄の小学校の教員に対し算数科指導法の研修会を実施する。 3. その他、算数教育全般に関する助言を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、机、電話、PC

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 男性、30代、経験15年、教育指導主事 その他、同配属先に所属する約20名の教育指導主事と協力する。いずれも5~15年の指導経験がある。	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------	---	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
・教諭免許 小学校教諭	学歴理由: 教員免許を要するため
・学歴 大卒	経験理由: 教員に対して指導を行うため
・経験 実務経験 2年以上	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(山岳高地乾燥) 気温(10~25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 ☑なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

調査者名: 金山 珠実 調整員

要請番号(JL 318 - 10- B - 07)

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エクアドル	職種 小学校教諭 指導科目 小学校教諭	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英) Primary School Education			2	23 / 2
				3	23 / 3
				年	月
				から	

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF EDUCATION
	2) 配属先名 (日本語) パスターサ県教育事務所 (英語) PASTAZA PROVINCIAL SPANISH EDUCATION OFFICE
	3) 任地 パスターサ県プーヨ市 首都(キト市)から 南東 方向 237 Km 主要都市(プーヨ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国の基礎教育課程は就学前教育を含め10年であり、スペイン語による教育制度と先住民言語による異文化間二言語教育制度が並立している。配属先はスペイン語教育の県の行政機関であり、教育の質及び実用性が高い教育の提供を展望とし、幼児教育から高等教育までの教育政策や現状に則した事業計画策定に取り組んでいる。年間予算は約590万米ドル。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パスターサ県では、統一された教育カリキュラムや指導法が確立されておらず、特に算数教育において、そうした状況が顕著であったことから、算数教育の改善を目的としてこれまで2名のボランティアが同配属先に派遣された。2名のボランティアは、いずれも配属先が管轄する数校のパイロット校を中心として指導法改善を直接教員たちに指導し、一定の成果を出している。今後それらの成果を踏まえ、同県内の更に広い地域を対象として、算数教育の改善に取り組んでいくことを目的として後任の要請に繋がった。
	2) 期待される具体的業務内容 同教育事務所所属の教員として、以下の業務が期待される。 1. 指定された数校のパイロット校を巡回し算数の指導法について、教員に助言する。 2. 効果的な学習教材について助言・指導する。 3. 配属先管轄の広域にわたる学校教員を対象とした、算数教育の講習会の企画・実施を行う。 算数教育において、同県内の教員に対し指導的立場で助言・指導を行うことが期待される。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教育委員会事務所

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 男性、40代、経験25年、教育指導主事	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 小学校教諭	学歴理由: 教員免許を要するため
	・学歴 大卒	経験理由: 同県内の教員に対し指導を行うため
	・経験 実務経験 5年以上	理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(亜熱帯) 気温(20~30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 6月 24日

要請番号(JL 324 - 10 - B - 01)

調査者名: 山岡 靖代

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 小学校教諭 指導科目 算数	<input type="radio"/> 新規	<input checked="" type="radio"/> 2年	1	23 / 1
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英) Mathematics	<input checked="" type="radio"/> 交替	<input type="radio"/> 1年	2	23 / 3
		<input type="radio"/> 2代目	<input type="radio"/> 7ヶ月	3	/

プログラム番号・名 3240000000013 プロジェクト名 基礎教育拡充支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture
	2) 配属先名 (日本語) エセキエル・ゴンサレス小学校 (英語) No.387 "Dr. Ezequiel Gonzalez Alcina" school
	3) 任地 コルディジェラ県アトゥラ市 首都(アスンシオン)から 北東 方向 90 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 基礎教育課程(1~9年生)を擁する公立小学校。1~6年生は一部制(7~15時)、7~9年生は午前のみ(7~12時)運営されている。小学部は生徒265名、教師17名で、アトゥラ市の地域中心校として周辺の小学校(7校)を監督する機関でもある。政府からの予算は人件費のみで、残りは父母からの寄付で成り立っている。また、2005年度に草の根無償資金協力で食堂が建設されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では基礎教育課程第一・第二サイクル(就学前教育~6年生)は学級担任制がとられており、第三サイクル(7~9年生)は教科担任制をとっている。主要教科の授業は板書転写を主としたもので生徒の理解を深める事は難しいのが現状であるため、特に問題となっている1~6年生の算数の科目において担任教師とともに指導内容の見直しを行い、生徒の基礎学力向上に寄与できる人材が求められている。現在1代目のボランティアが、コミュニケーション授業の質的向上に向けて活動中である。コルディジェラ県をモデル地域として算数隊員の集中派遣を行っており、隊員間での連携した活動も期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 1~6年生を対象に担任教師とともに算数の授業の中で教材を工夫した授業を実施し、生徒の理解力向上を図る。 2. 校内で教師に対して指導技術の研修会を開催し、教授法の改善等に関する助言を与える。 3. 周辺の小学校(7校)を訪問して算数の模範授業を実施し、その教授法の紹介を行う。 4. コルディジェラ県の他地域に配属された教師隊員と積極的に情報交換を行いながら、同地域全体の生徒の学力向上、教師の指導力向上に取り組む。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師数17名(男性3名、女性14名 30~50歳代) カウンターパート 2年生の担任(学士40歳代)	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> その他 (グアラニー語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	---	---	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 小学校教諭	学歴理由:
		経験理由:
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 24 日

要請番号(JL 324 - 10- B - 02)

調査者名: 山岡 靖代

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パラグアイ	職種 小学校教諭 (コード 6902) 指導科目 算数	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英) Mathematics			2	23 / 3	
			3	/		

プログラム番号・名 3240000000013 プロジェクト名 基礎教育拡充支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture
	2) 配属先名 (日本語) エルミア・マチャード小学校 (英語) No.254 "Herminia Machado de Isnardi" school
	3) 任地 コルディジェラ県カアクベ市 首都(アスンシオン)から 東 方向 53 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 基礎教育課程(1~9年生)を擁する公立小学校。午前・午後の二部制で、小学部生徒394名、教師16名。同校は地域の中心校として周辺の小学校(7校)を監督する機関でもあり、平成18~19年度に行われたJICA主催の校長研修への参加校として、教員研修事業にも積極的に関与している。政府からの年間予算は一部の人件費のみで、学校の運営費等は父母からの寄付で賄われている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では基礎教育課程第一・第二サイクル(就学前教育~6年生)は学級担任制がとられており、第三サイクル(7~9年生)は教科担任制をとっている。主要教科の授業は板書転写を主としたもので生徒の理解を深める事は難しいのが現状であるため、特に問題となっている1~6年生の算数の科目において担任教師とともに指導内容の見直しを行い、生徒の基礎学力向上に寄与できる人材が求められている。現在1代目のボランティアが、算数授業の質的向上に向けて活動中である。コルディジェラ県をモデル地域として算数隊員の集中派遣を行っており、隊員間での連携した活動も期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 1~6年生を対象に担任教師とともに算数の授業の中で教材を工夫した授業を実施し、生徒の理解力向上を図る。 2. 校内で教師に対して指導技術の研修会を開催し、教授法の改善等に関する助言を与える。 3. 周辺の小学校(7校)を訪問して算数の模範授業を実施し、その教授法の紹介を行う。 4. コルディジェラ県の他地域に配属された教師隊員と積極的に情報交換を行いながら、同地域全体の生徒の学力向上、教師の指導力向上に取り組む。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 1~6年生担当教師 20名 年齢30~40歳代 カウンターパート 小学部コーディネーター 40歳代	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ その他 (グアラニー語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 小学校教諭	学歴理由:
		経験理由:
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22年 6月 24日

要請番号(JL 324 - 10 - B - 05)

調査者名: 澤田 和宏

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 小学校教諭 指導科目 算数	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英) Mathematics			2	23 / 3
				3	/

年 月 日から

プログラム番号・名 324000000010

プロジェクト名 ピラボ市総合コミュニティ開発プロジェクト

小農自立化支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ピラボ市役所 (受入機関名)(英語) Pirapo City Office			
	2) 配属先名 (日本語) ピラボ市役所 (英語) Pirapo City Office			
	3) 任地 イタプア県ピラボ市 首都(アスンシオン)から 南東 方向 450 Km 主要都市(エンカルナシオン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同市は日系移住地の一つで今年入植50周年を迎える。人口は約7,000人、うち1,200人が日系人である。JICAは現在も日系人子弟研修などの協力を行う一方、2007年には市役所へJOCV(野菜)、日系社会青年ボランティア(高齢者福祉)を日本人会へ派遣している。市議会には、教育、保健衛生、治安などの委員会があり、公共サービスを提供している。年間予算は約1億円(2009年度)。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同市では大農家が発展していく一方で、市総人口の40%を超える約3,000人の小農との経済格差は、地域内社会経済の構造を不安定にしている。この中において、ピラボ市役所は2006年から総合的な小農自立化支援プログラムを、生産、教育、保健衛生分野において関係省庁と連携しながら進めており、それと連動する形で2009年より5職種の協力隊員のチーム派遣を開始した(2016年3月までの予定)。7月に野菜、家政隊員、11月に小学校教諭、2010年4月にプログラムオフィサー、公衆衛生隊員が1名ずつ派遣されている。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 対象となっている地区の小学校を巡回し、教師に対して算数の指導法や授業運営に関する助言、指導を行う。 2. ピラボ市役所で月に1度開催される教師研修会(市内全教員が参加)にて、教授法や評価についての指導や算数教材の紹介等を行う。 3. チーム内の野菜隊員と連携した学校菜園を運営する。 4. チーム内の公衆衛生隊員と連携した衛生教育を実施する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、ボランティアチーム共用パソコン、プリンター。			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 市長(プロジェクト総括責任者) カウンターパート:市教育班担当者/兼市議 女性 50歳代 市保健班担当者 女性 40歳代 教師研修参加者約70名(ピラボ市13校の小学校教諭)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ その他 (ガラニー語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 小学校教諭 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 教師への研修会を実施するため ・小型自動二輪以上 理由: 地域コミュニティへの訪問指導のため 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			P	x
地域コミュニティへの訪問指導のため				
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地況域	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)			



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 22 日

調査者名: 瀧田 弥生

要請番号(JL 469 - 10- B - 18)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モロッコ	職種 小学校教諭 (コード 6902)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Primary School Education			2	23 / 2	
指導科目(英)	3	23 / 3				
プログラム番号・名 4690000000008		プロジェクト名				
社会開発プログラム						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education
	2) 配属先名 (日本語) 国家教育省ブルメン支局 (英語) Delegation of Boulemane, Ministry of National Education
	3) 任地 ミッサー 首都(ラバト)から 東 方向 330 Km 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(バス で約 8.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 支局はブルメン県内の小・中・高等学校を管轄している。1999年国王イニシアチブの下「国家・教育人材育成憲章」が策定され、基礎教育の拡充及び質の改善が推進された。また教育システムの効率化のため従来のトップダウン型だけでなくボトムアップ型教育改善アプローチを適宜受け入れようとしており、日本も同県をパイロット県の一つに「地方基礎教育改善計画調査」を実施(約3億円)。2009年より初代JV活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補充短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1999年基礎教育の質改善のため情操教育(図工、音楽等)の重要性が謳われ、体育教育が義務化された。しかし支局の小学校では、音楽はこれまで時間割に組み込まれていない。また義務化された体育は時間割にあるものの、小学校教諭は経験が少なく、実際には実施されない状態が続いている。図工の授業は行われているが、模写、塗絵などが主な学習内容で、創造性や表現力、鑑賞能力を伸ばす学習内容を必要としている。現行の教育政策「緊急プラン」の下、2013年度からの体育、図工、音楽教育の実施に取り組んでおり、小学校教諭の育成のため支局を支援できるJVが要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 体育科、音楽科、図工科教育の経験の少ない小学校教諭が指導内容について理解し、実践できるよう、支局と協力しながら教育実習や勉強会を企画・開催する。 2. 小学校を巡回し、小学校での授業参観等を通じて、上述1. の評価・フィードバックを行う。 3. 州教育委員会(AREF)とも連携し、小学校教諭養成施設(CFI)で学ぶ学生と上述1. について情報を共有し、意識向上を促す活動を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機、PC	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 支局長(47歳、男性)、小学校教育視学(40歳代、男性7名、女性1名)、小学校教師(小学校75校に1, 120名、22~59歳、男女)	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ アラビア語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 小学校教諭 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 同僚へ指導を行うため経験が必要 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(半乾燥) 気温(0~45℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 7月 1日

要請番号(JL 539 - 10- B- 01) 調査者名: 市川 勝洋

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
南アフリ カ共和国	職種 小学校教諭 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			2	23 / 3
				3	/

プログラム番号・名 5390000000002 プロジェクト名 理数科教育強化プロジェクト
優先的技術・職能人材育成プログラム

1) 受入省庁名(日本語) ムプマランガ州教育省
(受入機関名)(英語) Mpmalanga Department of Education

2) 配属先名 (日本語) マレラネ 地域事務所
(英語) Malelane Circuit Office

3) 任地 マレラネ地区トンガ
首都(プレトリア)から 東 方向 500 Km
主要都市(ねスプリット(ムホベラ))までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
ムプマランガ州教育省エシヤンゼニ地域事務所管轄下であるマレラネ地区にある1地域事務所。ムプマランガ州教育省と地域内の学校の間であり、並列して存在する教育開発センターが教員(マレラネ地区)の再教育を行っているのに対し、地域事務所は学区内の学校管理を行っている。協力隊は過去2代教育開発センターに派遣。現在同配属先に1名派遣中。年間予算は約400万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
南アフリカ政府は全人種に対しての均等な教育を国家目標としているが、アパルトヘイト下で十分な教育を受けなかった教員が多く、特に理数科においては学生のみならず教員の学力レベルも高くない。理数科教育全体の質向上を図るため、現職教員の再訓練や授業手法の改善指導が必要であり、隊員は地域内の小学校を巡回し、授業、板書、クラスワーク、机間巡視等にかかる助言を行い、教員対象のワークショップ等の実施、質問教室等を行っている。現在活動中の隊員は1名であるが、現地での評価も高く、巡回校も多く、広範なためもう1名の隊員配属が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
地区担当の教育指導主事、グループ内教員リーダーや一般教員に協力し、以下の活動を行う。
○担当地区学校の定期的巡回による、指導方法、板書、授業運営にかかる助言
○教員対象のワークショップの企画・実施
○授業用の機材や新しいアイデアの提供
○その他配属先から依頼される関連業務
同配属先には今年(H22年)1月から隊員が1名派遣中で、同隊員との協働が求められる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
教育開発センターや担当校の施設、視聴覚機器等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 地域内の学校の教師の男女比はほぼ同数 技術レベルは、教員により異なる 20代~50代	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--	--

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
・教諭免許 小学校教諭 ・性別 男性 性別理由: 治安上
・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 教員と同等またはそれ以上
・経験 指導経験 2年以上 経験理由: 現職教員への助言・指導のため
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(湿潤温暖) 気温(13~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(JL 545 - 10- B- 01)

調査者名: 佐藤由理

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 小学校教諭	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			3	23 / 3

プログラム番号・名 545000000019 プロジェクト名
 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sport
	2) 配属先名 (日本語) ボンボミックスト小学校 (英語) Mombo Mixed Primary School
	3) 任地 ルウェロ県ボンボ 首都(カンパラ)から 北 方向 35 Km 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 生徒数約1,500名(寮生、通学生混合)、教員ほかのスタッフ27名の共学公立小学校で、年間予算は約20万米ドル。 これまでにボランティアを受け入れた経験無し。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボランティアの受け入れ経験は無いが、同地域の小学校教諭隊員と仕事をした経験のある教師が数名おり、今回の要請となった。現地の教育現場の状況を理解し、その問題解決のために同僚教師と協働できる人材が求められている。 初等教育分野へのボランティアの派遣は算数教育への支援に重点を置いており、身の回りにあるもので教材を作成し授業に活用することが期待される。 また2010年より初中等教育で体育が必須となったため、体育授業も支援する。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 小学校中～高学年レベルの算数科授業を、現地人教師と協働で担当する。 2. 体育科の授業を、現地人教師と協働で担当する。 3. 課外活動などへの参加	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般教具	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 40代 教員 24名 その他のスタッフ 3名	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 小学校教諭	性別理由:
		学歴理由:
		経験理由:
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯～亜熱帯) 気温(15～30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	--



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号(JL 563 - 10 - B - 05)		調査者名: 鎌谷 雅美			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ブルキナ ファン	職種 小学校教諭 (コード 6902) 指導科目	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			1 23 / 1	日系/短期等
プログラム番号・名 教育の質とアクセス向上プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 基礎教育・識字省 (受入機関名)(英語) Ministry of Basic Education and Literacy				
	2) 配属先名 (日本語) ウンデ第一基礎教育区事務所 (英語) Hounde I Primary School District				
	3) 任地 チュイ県ウンデ市 首都(ワガドゥグ)から 南西 方向 265 Km 主要都市(ワガドゥグ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、管轄する小学校に対して授業進捗状況の管理、教授法に関する監督・助言を行っている。また、生徒数などの統計データ管理、給食事業管理、青少年や成人向け識字教育の管理なども行っている。配属先は市中心部の公立15校を管轄する。全生徒数約5300名。JICAでは2008年よりSMASE(初等教育理科現職教員研修改善計画)を開始し、同教育区がパイロット県に含まれている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では「基礎教育開発10ヶ年計画」において①教育の量的拡大②教育の質の向上③識字/フォーマル教育推進④能力構築の4大目標が掲げられている。JICAは教育の質の改善に貢献するためSMASEにより、現職教員研修を通じて、教授法の改善に取り組んでいる。前任者は、これまで管内の4校の学校にて算数基礎力向上のための計算指導と体育の授業を行っている。児童が暗記中心で、自ら深く考える機会が少ないことから、現職教員や学校長と話し合いながら授業改善に取り組んでいる。なお、住居は政府提供のため他隊員と同居の可能性もある。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・SMASEプロジェクトで進められている算数・理科の授業改善の現場における実践促進に取り組み、プロジェクト専門家や他任地の小学校教諭隊員と情報交換する。 ・管内の小学校において身近にある材料で教材作成などを行いながら、子どもが実体験・実感を通して自ら考え学ぶことの出来る指導方法を提示・提案する。また、計算、暗算の力を延ばす指導方法を提案する。 ・1~2ヶ月に1回の頻度で実施される教員の自主勉強会に参加し、機会があれば模擬授業を実施する。 ・図工・音楽・体育においても子どもが主体となって活動できる環境作り、授業提案を行う。 * 当国では同任地の同姓隊員と同居となる可能性がある。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教育区事務所にある機材はコンピューター1台、印刷機1台				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 視学官(男性)1名 40代 教育指導官 1名 その他 全12名		5) 業務使用言語 ◎ フランス語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 小学校教諭 性別理由: 学歴理由: ・経験 指導経験 2年以上 経験理由: 教員研修を支援できる人材が必要なため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ○単車 ◎自転車				P	x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(スーダン・サヘル) 気温(15~45℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

調査者名: 鎌谷 雅美

要請番号(JL 563 - 10- B - 06)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブルキナ ファソ	職種 小学校教諭 指導科目 (コード 6902) 職種(英) Primary School Education 指導科目(英)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 23 / 1 2 / 3 /	年 月 から

プログラム番号・名
 教育の質とアクセス向上プログラム

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 基礎教育・識字省 (受入機関名)(英語) Ministry of Basic Education and Literacy
	2) 配属先名 (日本語) ポニ県基礎教育・識字局 (英語) Poni Provincial Directorate of Basic Education and Literacy
	3) 任地 ポニ県ガウア市 首都(ワガドゥグ)から 南西 方向 433 Km 主要都市(ボボ・デュラソ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県内173校の小学校(市内16校)を管轄する、各地の教育監督局の支援・監督を行っている。また、初等教育支援の他にも成人に対する識字教室・職業訓練への運営・支援も行っている。予算に余裕はない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では「基礎教育開発10ヶ年計画」において①教育の量的拡大②教育の質の向上③識字/フォーマル教育推進④能力構築の4大目標が掲げられている。JICAは教育の質の改善に貢献するためSMASEにより、現職教員研修を導入し、教授法の改善に取り組んでいる。前任者は、市内の小学校を巡回しながら、算数や情操教育、衛生教育などに取り組み、子ども達が自発的に学び、考える授業を提案・実践している。なお、住居は政府提供のため他隊員と同居の可能性もある。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・SMASEプロジェクトで進められている算数・理科の授業改善に取り組み、プロジェクト専門家や他任地の小学校教諭隊員と情報交換する。 ・具体的には、身近にある材料で教材作成などを行いながら、子どもが実体験・実感を通して自ら考え学ぶことの出来る指導方法を提示・提案する。 ・1~2ヶ月に1回の頻度で実施される教員の自主勉強会に参加し、機会があれば模擬授業を実施する。 ・図工、音楽、体育、また衛生教育においても子どもが主体となって活動できる環境作り、授業提案を行う。 * 当国では同任地の同姓隊員と同居となる可能性がある。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県局長 男性 50歳代 県局職員 男女 20~40歳代 教育アドバイザー 男性 40歳代 小学校教諭 男女 20~40歳代	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (ハ・ル:) □ (ハ・ル:)
--	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 小学校教諭	学歴理由:
	・経験 社会経験 2年以上	経験理由: 教員研修を支援できる人材が必要のため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(スーダン) 気温(10~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 1 日

調査者名:長谷川 修

要請番号(JL 569 - 10- B- 01)

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カメルーン	職種 小学校教諭	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	/
	職種(英) Primary School Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5690000000004 プロジェクト名
 基礎教育拡充支援プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 初等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Basic Education
	2)配属先名 (日本語) んヴィラ県事務所 (英語) Divisional Delegation of Mvila
	3)任地 南部州んヴィラ県エボロワ 首都(ヤウンデ)から 南 方向 170 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県内の幼稚園、小学校および教員養成校を管轄している初等教育省の県事務所である。日本は、生徒数の増加に対する教室の不足および過密状況の深刻化の緩和、教育へのアクセス拡大を目的に、無償資金協力によってエボロワに3サイトの小学校建設を行った。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は情操教育もカリキュラムに必須科目として組み込んでいるが、現場での認識不足や教師の技術欠如、教材不足などの理由でほとんど実施されておらず、このような問題に対する改善を目的に2007年9月より小学校教諭ボランティアが同任地で活動を展開しており、関係者との信頼および協力関係の構築を重視しながら、下記の業務を実施している。	
	2)期待される具体的業務内容 配属先の監督局および活動先の学校関係者と協力して以下の業務を行う。 1. 教育関係者に対し、初等教育における情操教育の効用や重要性の理解促進を図る。 2. 情操教育(体育・図工・音楽・生活実習活動)の授業を教員と協働で実践しながら、教員の指導技術を改善する。 3. 情操教育に関する授業研究、ワークショップ、セミナーなど、教員の研修の機会を創出する。 4. 工夫努力の助長やアイデア提供により授業の充実化や教材不足の解消を図る。 5. 他の初等教育分野ボランティアと連携し、全体としての活動の効果向上や成果の普及を図る。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)	

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県事務所長:男性、40歳代 視学官、技術顧問、教員養成校校長、校長、教員	5)業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 小学校教諭	性別理由:
		学歴理由:
		経験理由:
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯) 気温(20~33℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

調査者名:長谷川 修

要請番号(JL 569 - 10- B - 02)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
カメルーン	職種 小学校教諭 (コード 6902)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1	23 / 1
	職種(英) Primary School Education			2	/
	指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 5690000000004 プロジェクト名
 基礎教育拡充支援プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 初等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Basic Education
	2)配属先名 (日本語) ンデ県事務所 (英語) Divisional Delegation of Nde
	3)任地 西部州ンデ県バンガンテ 首都(ヤウンデ)から 北西 方向 250 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県内の幼稚園、小学校および教員養成校を管轄している初等教育省の県事務所である。日本は、生徒数の増加に対する教室の不足および過密状況の深刻化の緩和、教育へのアクセス拡大を目的に、無償資金協力によってバンガンテに1サイトの小学校建設を行った。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は情操教育もカリキュラムに必須科目として組み込んでいるが、現場での認識不足や教師の技術欠如、教材不足などの理由でほとんど実施されておらず、このような問題に対する改善を目的に2009年9月より小学校教諭ボランティアが同任地で活動を展開しており、関係者との信頼および協力関係の構築を重視しながら、下記の業務を実施している。		
	2)期待される具体的業務内容 配属先の監督局および活動先の学校関係者と協力して以下の業務を行う。 1. 教育関係者に対し、初等教育における情操教育の効用や重要性の理解促進を図る。 2. 情操教育(体育・図工・音楽・生活実習活動)の授業を教員と協働で実践しながら、教員の指導技術を改善する。 3. 情操教育に関する授業研究、ワークショップ、セミナーなど、教員の研修の機会を創出する。 4. 工夫努力の助長やアイデア提供により授業の充実化や教材不足の解消を図る。 5. 他の初等教育分野ボランティアと連携し、全体としての活動の効果向上や成果の普及を図る。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)		

要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県事務所長:男性、40歳代 視学官、技術顧問、教員養成校校長、校長、教員	5)業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	--	-------------------------------------	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 小学校教諭	学歴理由:
		経歴理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯) 気温(20~33℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22年 7月 5日

調査者名:長谷川 修

要請番号(JL 569 - 10- B- 03)

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カメルーン	職種 小学校教諭 指導科目	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			2	/
				3	/
				年 月 日	から

プログラム番号・名 5690000000004 プロジェクト名
基礎教育拡充支援プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 初等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Basic Education
	2) 配属先名 (日本語) オー・ンカム県事務所 (英語) Divisional Delegation of Haut-Nkam
	3) 任地 西部州オー・ンカム県バファン 首都(ヤウンデ)から 北西 方向 290 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県内の幼稚園、小学校および教員養成校を管轄している初等教育省の県事務所である。日本は、生徒数の増加に対する教室の不足および過密状況の深刻化の緩和、教育へのアクセス拡大を目的に、無償資金協力によってバファンに3サイトの小学校建設を行った。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は情操教育もカリキュラムに必須科目として組み込んでいるが、現場での認識不足や教師の技術欠如、教材不足などの理由でほとんど実施されておらず、このような問題に対する改善を目的に2009年11月より小学校教諭ボランティアが同任地で活動を展開しており、関係者との信頼および協力関係の構築を重視しながら、下記の業務を実施している。	
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の監督局および活動先の学校関係者と協力して以下の業務を行う。 1. 教育関係者に対し、初等教育における情操教育の効用や重要性の理解促進を図る。 2. 情操教育(体育・図工・音楽・生活実習活動)の授業を教員と協働で実践しながら、教員の指導技術を改善する。 3. 情操教育に関する授業研究、ワークショップ、セミナーなど、教員の研修の機会を創出する。 4. 工夫努力の助長やアイデア提供により授業の充実化や教材不足の解消を図る。 5. 他の初等教育分野ボランティアと連携し、全体としての活動の効果向上や成果の普及を図る。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)	

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県事務所長:男性、50歳代 視学官、技術顧問、教員養成校校長、校長、教員	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------	---	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・教諭免許 小学校教諭
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
理由:	
理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯) 気温(20~33℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 2 日

要請番号(JL 621 - 10- B - 01)

調査者名: 加藤 聡子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マリ	職種 小学校教諭 (コード 6902)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Primary School Education 指導科目(英)			3	23 / 3

プログラム番号・名 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 教育・識字・国語省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Literacy and National Languages

2) 配属先名 (日本語) ファナ地区教育振興センター
 (英語) Literacy and National Languages Center of Ministry of Education in Fana

3) 任地 クリコロ州ジョイラ県ファナ市
 首都(パマコ)から 東 方向 125 Km
 主要都市(パマコ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ファナ地区教育振興センターは、ファナ県内13コミュニティにおける約260校の小学校及び幼稚園を管轄し、学校運営及び授業内容に関する指導・監督を行っている。2008年5月より同県を含むクリコロ州内で技術協力プロジェクト「学校運営委員会支援プロジェクト」(2008～2011年)が実施されており、2名の長期専門家が派遣されている。センター職員は同プロジェクトの研修講師でもあり良好な協力体制が築かれている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同配属先管轄下の小学校では「学校運営委員会支援プロジェクト」によって、教員、保護者及び地域住民からなる学校運営委員会(CGS)の組織化・活性化支援などが行われている。CGSは、地域住民とともに、学校の様々な問題の改善に取り組んでおり、その活動内容は、仮設教室の設置、机椅子の修復、植林活動や就学促進活動等多岐に渡っている。配属先スタッフは、プロジェクトの支援を受け活動を展開しているが、これらの活動をより充実させるためにボランティアの協力が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 日本での教員経験を活かし、学校活動計画の実施・サポートの他、教員のやる気・児童の学習意欲を高める日常的な授業支援、地域に開かれた学校作りを促進するイベントの開催といった下記のような活動が期待される。
 1. CGSを中心に毎年策定される学校活動計画の実施状況を把握し、適宜支援・助言を行う。
 2. 現場のニーズに応じて、教員と協力し、地域住民の学校への関心を高める活動を企画・実施する(例:運動会や音楽会の開催等)。
 3. 現場のニーズに応じて、教員に対する授業改善アイデアの提案や教員が行う補習授業の支援、教員及び児童に対する衛生・環境教育等を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 配属先スタッフ:センター長他20名
 同僚:学校運営委員会指導担当(男性、40代)
 指導対象者:小学校教諭、生徒、住民

5) 業務使用言語
 ◎ フランス語
 ()
 ○ その他
 (バンバラ語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許 小学校教諭 性別理由:

・経験 実務経験 2年以上 学歴理由:

経験理由: 現職教員への指導・助言が求められるため

理由:

理由:

活動用交通手段の必要性

◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ◎自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(サヘル) 気温(15~45度℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 6月 7日

要請番号(JL 642-10-B-04)

調査者名: 細田悦子

国名	職種/指導科目 (コード 6902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セネガル	職種 小学校教諭	○新規 ◎交替 2代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Primary School Education			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名: 基礎教育の向上プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 就学前・初等・中等教育国語省
 (受入機関名)(英語) Ministry of pre-school, elementary and secondary education

2) 配属先名 (日本語) ルーガ県教育委員会
 (英語) Louga Prefectural Inspectorate of National Education

3) 任地 ルーガ州ルーガ県ルーガ市
 首都(ダカール市)から 北 方向 193 Km
 主要都市(ルーガ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 県内の幼稚園98園、小学校325校、中学校18校を管轄する。年間予算は約900万円。2005年頃にJICA校長研修プロジェクト、2007年よりJICA教育環境改善プロジェクトによる学校運営強化支援、理数科教育強化プロジェクトによる教員能力強化支援を受けているほか、国連ミレニアムイニシアチブプロジェクトによる支援も得ている。2009年より協力隊員2名(小学校教諭)が派遣され活動中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先はJICAの協力により、学校と保護者、地域住民が協力して学校の良好な運営と学習環境改善を行うための「学校運営委員会」の機能向上と、教員の理数科教育の能力向上による教育の質の改善に取り組んでいる。現在活動中の2名の協力隊員は、体育、図工、音楽、算数の授業支援を通じてこれに貢献しており、この取組みを継続し、子どもが楽しく効果的に学習でき、保護者や地域住民にとって魅力的な教育の実現に協力する隊員が要請された。任地のルーガ市は州都であり、人口約8万人。市内に23校の公立小学校、9校の私立小学校がある。

2) 期待される具体的業務内容
 市内小学校2~3校において、前任のJOCV等により開発された指導案を利用しつつ、校長や教員、学校運営委員会と協力し以下の活動を行う。
 1. 活動小学校で、小学生を対象に図工、音楽、体育の質の向上を目指した授業を実施する。
 2. 現場の教員とともに運動会、音楽活動等の行事を企画・開催する。
 3. ルーガ市内にある教員養成校において、図工、音楽、体育の充実した授業を目的とする実技指導に協力する。
 また同配属先に派遣されている他の隊員とも協力し、児童や保護者、地域の人々にとって魅力的な学校づくりを支援する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 教室、校庭(ない場合は空き地や広場)プリンター、コピー機(白黒)が配属先業務の許す範囲で利用可能。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先【教育長、視学官4名、秘書、他職員(合計30名弱)】 【活動先小学校】校長、教頭、正教員、契約教員、ボランティア教員、児童、学校運営委員会役員、保護者、地域住民	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 () ○ その他 (ウオルフ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	---	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許 小学校教諭	性別理由:
	学歴理由:
・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 現職教員への助言・指導が求められるため
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ◎自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(ステップ) 気温(15-45℃位) 電気安定 不安定 なし
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 12 日

要請番号(JL 024 - 10- B - 36)	調査者名: 小熊 誠
-----------------------------	------------

国名	職種 / 指導科目 (コード 6904)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 幼児教育 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Early Child Education 指導科目(英)			2	23 / 2
	3			23 / 3	

プログラム番号・名 0240000000004 プロジェクト名 基礎教育改善

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) サバナケット教員養成短期大学 (英語) Savannakhet Teacher Training College
	3) 任地 サバナケット県カイソン市 首都(ビエンチャン)から 南東 方向 440 Km 主要都市(カイソン市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は小中学校教員の養成を目的として、高等学校卒業者(11年修了者)を対象とする1年間の幼稚園教諭・小学校教員養成課程と、理数科、社会、英語の3コースを持つ3年間の中学校教員養成課程がある。2009年9月より幼稚園教諭コースが始まったばかりで、今年度に、卒業生はカムアン県とサバナケット県に教師として輩出される。学生総数3900名(幼稚園教諭科は41名)、教員総数140名(幼稚園教諭科は18名)

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 今まで、初等教育課は小学校教諭のみを養成していたが、2009年9月より、カムアン県とサバナケット県に幼稚園教諭を輩出すべく、幼稚園教諭養成も新設されることとなった。今年一年目を終えたところであり、ラオス人教師の専門的知識や経験に乏しいことや改善すべき点も多いため、日本で経験を持つ幼稚園教諭隊員の要請がなされた。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 幼稚園教諭養成課の指導案について助言する。 2. カウンターパートと協力し、授業で使用する教材を作成する。(例: ペットボトル等身近な物を利用した教材作成) 3. 学生に対し、歌、踊り、ピアノといった音楽や絵、パズル等を使って数の指導方法について紹介する。 4. 教員を対象とした指導方法に関するワークショップ開催する。 5. 実際の授業をモニタリング、評価し、教員へ指導方法に関して報告書を作成する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 画用紙、はさみ、コンピューター、TV、CDデッキ、ラジカセ、ビデオデッキ等	

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 女性 30代、教師歴8年、他、教員17名(うち男性2名)	5) 業務使用言語 ◎ ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------	--	-------------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 幼稚園教諭	性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由: 短期大学の現職教員を指導するため
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 短期大学の現職教員を指導するため
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(亜熱帯) 気温(20~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22年 2月 12日

要請番号(JL 024 - 10- B - 37)

調査者名: 小熊 誠

国名	職種/指導科目 (コード 6904)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ラオス	職種 幼児教育 指導科目	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Early Child Education 指導科目(英)			2	23 / 2	
				3	23 / 3	

プログラム番号・名 0240000000004

プロジェクト名

基礎教育改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) サラワン教員養成学校 (英語) Salavan Teacher Training School
	3) 任地 サラワン県 首都(ビエンチャン)から 南東 方向 700 Km 主要都市(バクセ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は幼稚園教諭および小学校教諭の養成を目的としている。高等学校卒業者(11年修了者)を対象とする1年間(11+1)および2年間(11+2)のコースと中学低学年卒業者(8年修了者)を対象とする3年間(8+3)のコースがあるが、本年度より、幼稚園教諭課は、2年間(11+2)のコースのみとなる。幼稚園教諭課は、学生数1クラスのみで33名、教員数8名である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先には現在小学校教諭隊員が活動中であるが、教師達の知識・経験不足もあり、協力隊員の教材作成や指導方法については評価が高い。そのため、小学校教諭養成課のみならず、幼稚園教諭課においても、協力隊員から指導を受け、知識を習得したいとの要望があり、引き続き隊員の要請が挙げられた。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同課には初めて隊員が入るため、同学校内での現状把握から、同国南部地域の幼児教育について、改善提案する。 2. 同僚教師と話し合い、カリキュラム内容について精査し、改善提案する。 3. 地方の小学校、幼稚園の実情を把握し、身近にある物を利用した教材作りを行い、紹介する。 4. 学校内でワークショップを開催し、教師に新しい指導方法を紹介するなど、教師の質の向上を図る。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 女性 4名 20~40代	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> ラオス語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	---	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・教諭免許 幼稚園教諭 ・性別 女性 性別理由: 同僚教員が全員女性であるため
	・学歴 大卒 学歴理由:
	・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 現職教員を指導するため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(20~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	--



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号(JL 060 - 10- B - 10)

調査者名: 白上 陽子

国名	職種/指導科目 (コード 6904)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 幼児教育	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Early Child Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 日

プログラム番号・名 0600000000004 プロジェクト名
 EFA万人のための教育プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) カレシュワリ中等学校 (英語) Shree Kaleshwori Lower Secondary School
	3) 任地 ラリトプール郡チャンダンプール 首都(カトマンズ)から 南 方向 40 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 就学前学級と1-8学年までの中等学校。児童生徒数は約160名(内就学前児童約25名)、教師数約10名。外国からのボランティアの受入れは初めてである。幼児教育、小学校教諭等のボランティアが同校の教員と活動した経験があり、校長を中心に教育に対する教師の意識が高く、隊員の活動に対しても理解がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 山間部に位置する配属先は、家庭の状況や事情により、毎日学校に通うことのできない子供が多く、保護者や地域全体で教育の充実に取り組んでいる。また、同校は日本の教授法について関心が高く、意欲的に授業に取り入れている。地域にあるものを利用して、教材を作成・活用しながら子どもの想像力や個性、道徳心、情操教育を同僚とともに実践し、同学校を中心に地域全体の幼児教育の充実に取り組むことが期待される。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先同僚教師とともに、以下の活動を行う。 1. 担当教員とともに幼児、児童(3-5歳)の保育を担当する。 2. 保育環境の整備や身近にある材料を利用した指導教材の作成、技術指導 3. 遊びの中から学ぶ日本的な幼児教授法を伝える。日本文化等の紹介。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(40代男性、20年の教師経験) 保育士2名(20代女性)	5) 業務使用言語 ◎ ネパール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: 同僚を指導する上で、知識・経験が必要	
	理由: 幼児教育の専門的知識、技術が必要	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輜 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
	電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)

平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 7月 1日

要請番号(JL 060 - 10- B- 11) 調査者名: 白上 陽子

国名	職種/指導科目 (コード 6904)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 幼児教育	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Early Child Education			3	/
				年 月 日から	

プログラム番号・名 0600000000004 プロジェクト名
 EFA万人のための教育プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ニルマル高等学校 (英語) Shree Nirmal Higher Secondary School
	3) 任地 タナフ郡ダマウリ 首都(カトマンズ)から 西 方向 150 Km 主要都市(ポカラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 就学前学級及び1-12年生までの高等学校。創立40年の公立学校。児童生徒数約1050名(内就学前児童約50名)、教師約40名。過去にUNボランティアを受入れたことがある。教育アドバイザーが日本の教員研修に参加した経験があり、日本の教育手法について関心が高い。また、昨年より中途退学者を対象としたオープンクラスも開設している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同郡は、ECD教育に力を入れている学校が多く、配属先もイベントプログラムに入賞するなど地域のモデル校として取り組んでいる。また、教師や保育士へのトレーニングも実施している。しかし、ECD教育の重要性については認識され始めているものの、十分な技術や経験を持った保育士が少ないため、現場ではひたすらABCを書き写す暗記を中心とした保育が行われている。そこで、日本の幼児教育手法を紹介しながら、子ども達の想像力や個性、道徳心を育み、幼児教育の質を高めるために、ボランティアの要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 隊員は配属先同僚教師とともに、以下の活動を行う。 1. 担当教員とともに幼児、児童(3-5歳)の保育を担当する。 2. 学校併設のリソースセンター(研修施設)を利用し、保育士に対してECDトレーニングを実施する。 3. 保育環境の整備や身近にある材料を利用した指導教材の作成、遊びの中から学ぶ日本的な幼児教授法を伝える。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 野外活動が行える運動場や基本的な道具(サッカーボール等)

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(40代男性) 保育士2名(20代女性)	5) 業務使用言語 ◎ ネパール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------	---	--------------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由: 同僚を指導する上で、知識・経験が必要 理由: 幼児教育の専門的知識、技術が必要 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度
 ○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車 ×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 7 日

調査者名: 中川 朋子

要請番号(JL 066 - 10- B - 12)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
スリ ラン カ	職種 幼児教育 (コード 6904)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Early Child Education			2	23 / 2	
指導科目(英)	3	23 / 3				

プログラム番号・名 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 北中部州総務省 (受入機関名)(英語) Chief Ministry, North Central Provincial Council
	2) 配属先名 (日本語) 州教育局幼児教育発展委員会 (英語) Early Childhood Education Development Authority
	3) 任地 アヌラダプラ 首都(スリジャヤワルダナプラコッタ)から 北東 方向 210 Km 主要都市(アヌラダプラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 幼児教育発展委員会(ECEDA)は、幼稚園の登録(現在1288園)、幼稚園教諭の採用、幼稚園教諭研修プログラムの実施や保護者や子供のための福祉プログラム等の実施を行う機関である。2009年より5年間の長期的計画をペラデニア大学と連携して作成し、北中部州の幼稚園教育の質的向上をめざしている。プラン・スリランカ、セーブ・ザ・チルドレン等の資金援助を過去に受けたことがある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先に登録されている幼稚園は、各地域で10園前後のグループに分けられ、それぞれのグループにコーディネーターが配置されている。このコーディネーターが中心となり、自主的に各幼稚園の環境整備や幼稚園教諭の技術力アップ等に取り組んでいる。またコーディネーターを通し、各幼稚園やグループ間で情報共有が望まれている。配属先やコーディネーターとともに各グループにおける巡回指導活動を行い、配属先の実施する幼稚園教諭研修プログラムへの協力を行うため、今回ボランティアの要請が上げられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先スタッフ、各グループのコーディネーター、各園の幼稚園教諭、児童の保護者と協議しながら、以下の業務を中心に活動を行う。 1. 赴任当初は配属先近隣の幼稚園を巡回し、現状の理解と現地語、現地生活習慣等の把握に努める。 2. 現状の把握後、関係者と協議しながら活動計画を立て、少しずつ巡回指導の範囲を広げていく。 3. 着任半年から1年後を目処に、配属先の実施する幼稚園教諭研修プログラムへの協力を携わる。 4. 幼稚園教諭を対象としたワークショップ等、幼児教育の質的向上を目指す活動を自主的に提案し、配属先と協力して実施する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 幼稚園にある基本的な設備・機材		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 幼稚園教諭(女性、多数、20~50歳代)	5) 業務使用言語 ◎ シンハラ語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・教諭免許 幼稚園教諭	・性別 女性	性別理由: 配属先の希望、指導対象者も女性のため
	・学歴 短大卒		学歴理由: 同僚と同等の学歴が求められるため
	・経験 実務経験 3年以上		経験理由: 現役の幼稚園教諭の指導も行うため
		理由:	
		理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(熱帯モンスーン) 気温(28℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 8 日

要請番号(JL 130-10-B-04)

調査者名: 上田 博之

国名	職種/指導科目 (コード 6904)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
トンガ	職種 幼児教育	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 2
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Early Child Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名: 教育の質的向上支援プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 教育・女性・文化省ボランティア委員会
 (受入機関名)(英語) Volunteer Committee, Ministry of Education, Women's Affairs and Culture

2) 配属先名 (日本語) (NGO)トンガ幼児教育協会
 (英語) (NGO)Tonga Pre-School Association

3) 任地 ヌクアロファ市バイオラモトゥア地区
 首都(ヌクアロファ)から 北東 方向 1 Km
 主要都市(ヌクアロファ)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 幼児教育協会(1975年設立)は、2008年7月から教育省との事業連携も始まり、50(任意)の幼稚園が加入し、幼児教育普及のための各種事業を推進している。予算は、会員幼稚園の年会費TOP50.00(約3千円)と補助金を含め、年間30万円程度の他、他ドナーのプロジェクトによる助成や教育省の事業費により研修会が運営されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 トンガの幼稚園は教会や個人の運営によるものがほとんどで幼児教育のあり方もまちまちであったが、幼児教育教会(1975年設立)が2008年7月から教育省の事業連携機関として組織化され公教育としての確立に取り組む中、カリキュラムの策定、現職教諭への研修をはじめ、協会会報の配布や月例会議、年総会の運営を通して幼児教育普及に向けた各種事業を行っている。

2) 期待される具体的業務内容

- 市内の幼稚園を巡回し、アドバイスや指導を行う
- 研修、会議、ワークショップによる現職幼稚園教諭の研修の企画と運営
- 教材の開発や紹介、教材資料室の管理・運用支援
- 教育省就学前教育事業との連携
- 幼児教育普及に向けた地域社会での啓発活動

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 コピー機、コンピュータ、クラフト教材

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 協会会長 (女性、78歳) 協会職員 (女性、40~50才代)	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 () <input type="radio"/> その他 (トンガ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 経験に基づく指導や助言が求められる
 ・幼稚園教諭又は保育士 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車		N	x

幼稚園巡回のため

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(15~30℃位) 電気安定 不安定 なし
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 9 日

調査者名: 櫻井 国弘 調整員

要請番号(JL 318 - 10 - B - 10)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 幼児教育 (コード 6904)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 幼児教育			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Early Child Education			2	23 / 2	
指導科目(英) Early Child Education	3	23 / 3				

プログラム番号・名 318000000015 プロジェクト名 教育改善

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) キト市役所 (受入機関名)(英語) QUITO MUNICIPAL OFFICE
	2) 配属先名 (日本語) キト市役所教育局 (英語) EDUCATION SECRETARIAT, QUITO MUNICIPAL OFFICE
	3) 任地 ピテンチャ県キト市 首都()から 北 方向 0 Km 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キト市役所教育課は、市内の公的教育局を総括し、教育事業に関する計画の策定、実施、モニタリング、統計作成、評価を行っている。2005年からは、教育の質の向上を目的とした戦略的改革計画にのっとり、教材開発や教員研修などを実施している。2010年の年間予算は約5万米ドル。現在、教育評価のシニア海外ボランティア(～2011.3)と数学教育の短期隊員(2010.12)が活動中である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先となるキト市役所教育課幼児教育係は、管轄する14か所の幼児教育センターにおいて、3か月～5歳までの乳幼児1,600名を対象とした幼児教育の質の向上を方針に掲げ、乳幼児の包括的な成長をテーマに学習・健康・栄養をバランス良く取り入れた良質な教育サービスの提供をめざしている。また、同市施策方針においても、幼児教育の質的向上に高い優先順位がつけられていることから、同市の教育関連事業に実績のあるJICAボランティアの協力を得て、同方針が推進されることが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 14か所の幼児教育センターを巡回し、現状調査及び問題点の抽出に努める。 2. 配属先と問題点を共有し、改善案の作成に協力する。 3. 巡回指導や講習会実施を通じて、幼児教育教諭に教授法や教材の紹介を行う。 4. 現行のカリキュラムをモニタリングし、必要に応じて改善を提案する。 5. その他、幼児教育に関するアドバイスを行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 機、PC、コピー機		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 40歳代女性、経験30年 同僚: 女性3名、補助教諭	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 女性	性別理由: 女性が多い職場のため
	・学歴 専門学校卒	学歴理由: 教育的観点からの指導が必要
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 現場で調査等を行うため
	・幼稚園教諭又は保育士	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(山岳高地乾燥) 気温(10~25℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号(JL 442 - 10 - B - 02)

調査者名: 星 順子

国名	職種/指導科目 (コード 6904)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 幼児教育	○新規 ○交替 2 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Early Child Education			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 4420000000006 プロジェクト名
 基礎教育の拡充

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) シリア婦人連盟 (受入機関名)(英語) Syria Woman Federation
	2) 配属先名 (日本語) 幼児教育部タルトゥース支部 幼稚園 (英語) Kindergarten, Kindergarten and Nursery Department , Tartous
	3) 任地 タルトゥース 首都(ダマスカス)から 北西 方向 250 Km 主要都市(タルトゥース)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ・シリア婦人連盟は女性の社会参加、能力開発を目的としたパース党傘下の組織である。 ・幼児教育部門では約400園の幼稚園、保育園を運営している。 ・1996年からボランティア派遣を開始、現在7都市に幼児教育ボランティアを派遣している。 ・外国の援助は無い

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では幼児教育の国家資格が存在しないため、多くの保育者は専門知識を持たず保育に携わっている。保育・幼稚園は時間割に添った学習形態をとり、子どもの発達に則した、また情操的内容を含んだ幼児教育が行われていないのが特徴である。現在婦人連盟幹部により幼児教育改革として「遊びを通した学び」が進められており、この分野にボランティアが要請されている。同園は前任者(2009年9月～)により「遊びの部屋」(プレイルーム)が設置され、実践を通して「遊び」の意義と理解を深めている。「遊びを通した学び」の定着を目標として後任要請に至った。また地域別研修「就学前教育」を日本で受けた帰国研修員との協働も期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 タルトゥース支部の幼児教育向上に協力する。 1. 支部の幼児教育部長やスーパーバイザー、園長とともに、モデル園の向上や遊びを通した学習方法導入を計画する。 2. 園長や保育者とともに、「遊びの部屋」の環境設定や保育内容のあり方を考え、その定着を図る。 3. 多くの園への波及を目的とした定期講習会、定期巡回を行う。 4. 他都市の幼児教育ボランティアと情報交換を行いながら連携した活動を進めていく。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 幼児用机、黒板、文房具、遊びの部屋(若干の玩具)等、最低限のものは揃っている。	

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 婦人連盟タルトゥース支部教育部長・50歳代・女性 スーパーバイザー 50歳代・女性 幼稚園園長 30歳代・女性、保育者 20～50歳代・女性 帰国研修員 1人	5) 業務使用言語 ◎ アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	---	--------------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 女性	性別理由: スタッフが全て女性のため
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 適切な保育方法の提案を行うため
	・幼稚園教諭又は保育士	理由: 乳幼児保育の専門知識が求められている

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(地中海性気候) 気温(5~35℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号(JL 442 - 10- B - 03)

調査者名: 星 順子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6904)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 幼児教育	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Early Child Education			3	23 / 3
				年 月 日から	

プログラム番号・名 4420000000006 プロジェクト名 基礎教育の拡充

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) シリア婦人連盟 (受入機関名)(英語) Syria Woman Federation
	2) 配属先名 (日本語) 幼児教育部スウェーダー支部 幼稚園 (英語) Kindergarten, Kindergarten and Nursery Department , Sweida
	3) 任地 スウェーダー 首都(ダマスカス)から 南 方向 100 Km 主要都市(スウェーダー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ・シリア婦人連盟は女性の社会参加、能力開発を目的としたパース党傘下の組織である。 ・幼児教育部門では約400園の幼稚園、保育園を運営している。 ・1996年からボランティア派遣を開始し、現在7都市に幼児教育ボランティアを派遣している。 ・外国の援助は無い。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では幼児教育の国家資格が存在しないため、多くの保育者は専門知識を持たず保育に携わっている。保育・幼稚園は時間割に添った学習形態をとり、子どもの発達に則した、また情操的内容を含んだ幼児教育が行われていないのが特徴である。現在婦人連盟幹部により幼児教育改革として「遊びを通した学び」が進められており、この分野にボランティアが要請されている。同園では、各保育室での「遊びの部屋」作りが計画されているため、その実現のための具体的な助言が期待され、要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 スウェーダー支部の幼児教育向上に協力する。 1. 支部の幼児教育部長、園長とともに、モデル園の向上や遊びを通した学習方法の導入について計画する。 2. 園長や保育者とともに、保育室の環境設定や保育内容のより良いあり方を考え、提案、実践を行う。 3. 多くの園への波及を目的とした定期講習会、定期巡回を行う。 4. 他都市の幼児教育ボランティアと情報交換を行いながら、連携した活動を進めていく。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 幼児用机、黒板、文房具、若干の玩具、楽器等、最低限のものは揃っている。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 婦人連盟スウェーダー支部教育部長 40歳代・女性 幼稚園園長 40歳代・女性 保育者 20歳代~50歳代・女性	5) 業務使用言語 ◎ アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (ﾊﾞﾝﾊﾞﾙ:) □ (ﾊﾞﾝﾊﾞﾙ:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 女性	性別理由: スタッフが全て女性のため
	・経験 実務経験 3年以上	学歴理由: 経験理由: 適切な保育方法の提案を行うため
	・幼稚園教諭又は保育士	理由: 乳幼児保育の専門知識が求められている 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(砂漠性気候) 気温(0~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22年 7月 1日

要請番号(JL 442-10-B-04)

調査者名: 星 順子

国名	職種/指導科目 (コード 6904)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
シリア	職種 幼児教育	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目			2	23 / 2	
	職種(英) Early Child Education 指導科目(英)			3	23 / 3	

プログラム番号・名 4420000000006

プロジェクト名

基礎教育の拡充

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) シリア婦人連盟 (受入機関名)(英語) Syria Woman Federation
	2) 配属先名 (日本語) 幼児教育部ダラー支部 幼稚園 (英語) Kindergarten, Kindergarten and Nursery Department ,Darra
	3) 任地 ダラー 首都(ダマスカス)から 南 方向 100 Km 主要都市(ダラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.15 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ・シリア婦人連盟は女性の社会参加、能力開発を目的としたパース党傘下の組織である。 ・幼児教育部門では約400園の幼稚園、保育園を運営している。 ・1996年からボランティア派遣を開始し、現在7都市に幼児教育ボランティアを派遣している。 ・外国の援助は無い。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では幼児教育の国家資格が存在しないため、多くの保育者は専門知識を持たず保育に携わっている。保育・幼稚園は時間割に添った学習形態をとり、子どもの発達に則した、また情操の内容を含んだ幼児教育が行われていないのが特徴である。現在婦人連盟幹部により幼児教育改革として「遊びを通じた学び」が進められており、この分野にボランティアが要請されている。前任者(2010年3月~JOCV)により「遊びの部屋」設置に向けた準備が進められている。遊びを通じた学びの実践と意義の理解、定着を期待して要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 ダラー支部の幼児教育向上に協力する。 1. 支部の幼児教育部長やスーパーバイザー、園長とモデル園の向上や遊びを通じた学習方法導入を計画する。 2. 園長や保育者とともに、「遊びの部屋」の環境設定や保育内容のあり方を考え、その定着を図る。 3. 多くの園への波及を目的として、定期講習会、定期巡回を行う。 4. 他都市の幼児教育ボランティアと情報交換を行いながら、連携した活動を進めていく。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 幼児用机、黒板等のみ	

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 婦人連盟ダラー支部教育部長 50歳代・女性 スーパーバイザー 50歳代・女性 幼稚園園長 50歳代・女性 保育者 20歳代~50歳代・女性	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	---	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 女性	性別理由: スタッフが全て女性のため
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 適切な保育方法の提案を行うため
	・幼稚園教諭又は保育士	理由: 乳幼児保育の専門知識が求められている 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(砂漠性気候) 気温(0~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

調査者名: 星 順子

要請番号(JL 442-10-B-05)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 幼児教育 (コード 6904)	○新規 ●交替 7 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 2
	指導科目			2	23 / 3
	職種(英) Early Child Education 指導科目(英)			3	/
				年 月 から	

プログラム番号・名 4420000000006 プロジェクト名
 基礎教育の拡充

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) シリア婦人連盟 (受入機関名)(英語) Syria Woman Federation
	2) 配属先名 (日本語) 幼児教育部ホーム支部 幼稚園 (英語) Kindergarten, Kindergarten and Nursery Department , Homs
	3) 任地 ホーム 首都(ダマスカス)から 北 方向 160 Km 主要都市(ホーム)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ・シリア婦人連盟は女性の社会参加、能力開発を目的としたパース党傘下の組織である。 ・幼児教育部門では約400園の幼稚園、保育園を運営している。 ・1996年からボランティア派遣を開始し、現在7都市に幼児教育ボランティアを派遣している。 ・外国の援助は無い

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では幼児教育の国家資格が存在しないため、多くの保育者は専門知識を持たず保育に携わっている。保育・幼稚園は時間割に添った学習形態をとり、子どもの発達に則した、また情動的内容を含んだ幼児教育が行われていないのが特徴である。現在婦人連盟幹部により幼児教育改革として「遊びを通じた学び」が進められており、この分野にボランティアが要請されている。前任者(2009年9月～JOCV)により「遊びの部屋」(プレイルーム)での実践と意義の理解が深められている。「遊びを通じた学び」の定着と普及を期待して後任要請に至った。また地域別研修「就学前教育」を日本で受けた帰国研修員との協働も期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ホーム支部の幼児教育向上のための協力を行う。 1. 支部の幼児教育部長やスーパーバイザー、園長とモデル園の向上や遊びを通じた学習方法導入を計画する。 2. 園長や保育者とともに、「遊びの部屋」の環境設定や保育内容のあり方を考え、定着を図る。 3. 多くの園への波及を目的とした定期講習会、定期巡回を行う。 4. 他都市の幼児教育ボランティアと情報交換を行いながら、連携した活動を進めていく。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 幼児用机、黒板、文房具、遊びの部屋(若干の玩具)等、最低限のものは揃っている。	

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 婦人連盟ホーム支部教育部長 40歳代・女性 スーパーバイザー 50歳代・女性 幼稚園園長 50歳代・女性 保育者 40代～50代・女性 帰国研修員 3人	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	--	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 女性	性別理由: スタッフが全て女性のため
	・経験 実務経験 3年以上	学歴理由:
	・幼稚園教諭又は保育士	経験理由: 適切な保育方法の提案を行うため 理由: 乳幼児保育の専門知識が求められている 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(ステップ気候) 気温(0~36℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 7月 1日

要請番号(JL 442-10-B-06)

調査者名:星 順子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
シリア	職種 幼児教育 (コード 6904)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 2	年 月 から
	指導科目			2	23 / 3	
	職種(英) Early Child Education 指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名 442000000006 プロジェクト名
基礎教育の拡充

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) シリア婦人連盟 (受入機関名)(英語) Syria Woman Federation
	2)配属先名 (日本語) 幼児教育部アレppo支部 幼稚園 (英語) Kindergarten, Kindergarten and Nursery Department , Aleppo
	3)任地 アレppo 首都(ダマスカス)から 北東 方向 355 Km 主要都市(アレppo)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ・シリア婦人連盟は女性の社会参加、能力開発を目的としたパース党傘下の組織である。 ・幼児教育部門では約400園の幼稚園、保育園を運営している。 ・1996年からボランティア派遣を開始し、現在7都市に幼児教育ボランティアを派遣している。 ・外国の援助は無い。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では幼児教育の国家資格が存在しないため、多くの保育者は専門知識を持たず保育に携わっている。保育・幼稚園は時間割に添った学習形態をとり、子どもの発達に則した、また情操的内容を含んだ幼児教育が行われていないのが特徴である。現在婦人連盟幹部により幼児教育改革として「遊びを通した学び」が進められており、この分野にボランティアが要請されている。前任者(2009年9月~JOCV)は、遊びの部屋の設置と導入に向けた活動に取り組んでいる。「遊びを通した学び」の定着を期待して後任要請に至った。また地域別研修「就学前教育」を日本で受けた帰国研修員との協働も期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 アレppo支部の幼児教育向上に協力する。 1. 支部の幼児教育部長やスーパーバイザー、園長とともに、モデル園の向上や遊びを通した学習方法導入を計画する。 2. 園長や保育者とともに、「遊びの部屋」の環境設定や保育内容のあり方を考え、定着を図る。 3. 多くの園への波及を目的として、定期講習会、定期巡回を行う。 4. 他都市の幼児教育ボランティアと情報交換を行いながら連携した活動を進めていく。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 幼児用机、黒板、文房具、遊びの部屋(若干の玩具)等、最低限のものは揃っている。		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 婦人連盟アレppo支部教育部長 50歳代・女性 スーパーバイザー 50歳代・女性 幼稚園園長 30歳代・女性 保育者 20歳代~50歳代・女性 帰国研修員 1人	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 女性	性別理由: スタッフが全て女性のため
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 適切な保育方法の提案を行うため
	・幼稚園教諭又は保育士	理由: 乳幼児保育の専門知識が求められている 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(ステップ気候) 気温(0~40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 16 日

要請番号(JL 442 - 10- B - 17)	調査者名: 星 順子
-----------------------------	------------

国名	職種/指導科目 (コード 6904)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 幼児教育	○新規 ◎交替 5 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Early Child Education			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名 4420000000006 プロジェクト名 基礎教育の拡充

1) 受入省庁名(日本語) シリア婦人連盟
(受入機関名)(英語) Syria Woman Federation

2) 配属先名 (日本語) 幼児教育部ラタキア支部 幼稚園
(英語) Kindergarten, Kindergarten and Nursery Department , Lattakia

3) 任地 ラタキア
首都(ダマスカス)から 北西 方向 340 Km
主要都市(ラタキア)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
・シリア婦人連盟は女性の社会参加、能力開発を目的としたパース党傘下の組織である。
・幼児教育部門では約400園の幼稚園、保育園を運営している。
・1996年からボランティア派遣を開始、現在7都市に幼児教育ボランティアを派遣している。
・外国の援助は無い

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
同国では幼児教育の国家資格が存在しないため、多くの保育者は専門知識を持たず保育に携わっている。保育・幼稚園は時間割に添った学習形態をとり、子どもの発達に則した、また情操的内容を含んだ幼児教育が行われていないのが特徴である。現在婦人連盟幹部により幼児教育改革として「遊びを通じた学び」が進められており、この分野にボランティアが要請されている。前任者(21短期)は「遊びの部屋」における実践を通して内容の充実を図っている。今後はこの定着と普及を期待して後任要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
ラタキア支部の幼児教育向上に協力する。
1 幼児教育部長や園長とともに、モデル園の向上や遊びを通じた学習方法導入を計画する。
2 園長や保育者とともに、「遊びの部屋」の環境設定や保育内容のあり方を考え、その定着を図る。
3 多くの園への波及を目的とした定期講習会、定期巡回を行う。
4 他都市の幼児教育ボランティアと情報交換を行いながら連携した活動を進めていく。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
幼児用机、黒板、文房具、遊びの部屋(若干の玩具)等、最低限のものは揃っている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 婦人連盟ラタキア支部教育部長・50歳代・女性 幼稚園園長 30歳代・女性、保育者 20~50歳代・女性	5) 業務使用言語 ◎ アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別	女性	性別理由: スタッフが全て女性のため
経験	実務経験 3年以上	経験理由: 適切な保育方法の提案を行うため
	幼稚園教諭又は保育士	理由: 乳幼児保育の専門知識を有するため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(地中海性気候) 気温(5~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 6月 9日

要請番号(JL 463-10-B-09)

調査者名: 鶴田宏幸

国名	職種/指導科目 (コード 6904)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
エジプト	職種 幼児教育	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目			2	23 / 2	
	職種(英) Early Child Education			3	23 / 3	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名 463000000022 プロジェクト名 実技から学ぶ保育改善プロジェクト
基礎教育分野非プログラム案件

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Solidarity (MOSS)
	2) 配属先名 (日本語) 社会連帯省カフルエルシェイク支局 (英語) MOSS Kafr El Sheik
	3) 任地 カフルエルシェイク 首都(カイロ)から 北 方向 150 Km 主要都市(カフルエルシェイク)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 社会連帯省は全国27県に支局と数箇所の支所を置き、全国の福祉事業を監督している。カフルエルシェイク支局の家族子供部は、その地区にある保育園(NGO)を監督し、地域支援を行っている。2003年から同任地への保育園へJOCVが派遣されている。現在までJICA以外の外国の支援はない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAエジプト事務所は社会連帯省と「実技から学ぶ保育改善プロジェクト合意書」を締結し、2008年9月から5年6ヶ月間にわたりエジプトの保育士能力の向上を図ることになった。同地区には、2003年から幼児教育JOCVが派遣され、現在は同省家族子供部に配属され、現地保育士の技術向上を目指した活動を行っている。また、幼児教育JOCVは各地域においてチーム型でセミナーを開催し、現地の技術向上を図っている。派遣後、数ヶ月から1年間は、現地の保育園で活動し、残りの任期を支局配属となり、地域全体をサポートすることになる。前任者は、任地のモデル園での保育活動および支局においてセミナーの開催支援を行っている。		
	2) 期待される具体的業務内容 個別活動 1. 同地域保育園への実技指導 2. 支局主催の保育士セミナーのサポート(同地区に幼児教育従事者を対象とした研修施設の設けが予定、同センターとJOCVの連携も期待される) チーム型活動 3. 定期セミナーの開催 4. 実技に関する教材および広報ツール(お便りなど)の作成、本省が行う保育士養成講座のサポート		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 簡単なおもちゃ、遊具、机、イス、製作に使用する材料等		

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 社会連帯省家族子供部長(女性・50代) 社会連帯省職員 現地保育士(女性・20-40代)	5) 業務使用言語 ● エジプト語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	--	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 女性	性別理由: 職場同僚が女性のため	
	・学歴 専門学校卒	学歴理由:	
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 現地保育士への指導を行うため	
	・保育士	理由:	
		理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車		P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(地中海性気候) 気温(5-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 1 日

調査者名: 岩田 明子

要請番号(JL 469 - 10- B - 15)

国名	職種/指導科目 (コード 6904)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モロッコ	職種 幼児教育	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Early Child Education			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 4690000000002 プロジェクト名 エルランディア県地域開発プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education
	2) 配属先名 (日本語) エルランディア支局 (英語) Delegation of the Ministry of National Education in Errachidia
	3) 任地 エルランディア 首都(ラバト)から 南東 方向 500 Km 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(バス で約 8 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 支局はエルランディア県の小中高等学校を管轄している。就学前教育分野はこれまで様々な団体が独自に行ってきたが、現在は教育省の管轄下におかれ、カリキュラムの内容やレベルの統一化、指導員への講習会などが進められている。2009年度はエルランディア県内で703の就学前教育施設が登録されている。現在同支局にはJOCV6名(村落開発普及員2、幼児教育2、PCインストラクター1、小学校教諭1)が配属されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAはモロッコの内陸に位置するエルランディア県を「エルランディア県地域開発プログラム」の重点地域として協力事業を進めており、この要請は『基礎教育の向上』を目的としている。ボランティアは現在国家教育省が進める、就学前教育の地方集落への普及と指導内容の統一と向上にかかる協力を行う。2009年より前任JOCVはエルランディア市内の幼児教育センターへの助言、モニタリングなどを行い、地方部での就学前教育レベルの向上へ協力している。継続的な支援が求められ、後任要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 支局の管轄する就学前教育施設(市内及び近郊集落)で以下の活動を行う。 1. 身近にある材料を用いた教材作成の紹介。 2. 支局主催の幼児教育講習会への助言やサポート。 3. 他のJOCVと連携し、モニタリングや情報収集を行った結果を支局にフィードバックする。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、支局配布のテキスト

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 支局長(男性、50歳代)、幼児教育担当者3名(男性、40歳代、男性、30歳代、女性、40歳代)、各就学前教育施設の指導員(主に女性、10~40歳代)	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ アラビア語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・教諭免許 幼稚園教諭 ・性別 女性 性別理由: 指導員の大半が女性であるため
	・経験 実務経験 5年以上 学歴理由: 経歴理由: 支局の担当者への助言が必要なため
	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(内陸性半乾燥) 気温(0~50℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 1 日

要請番号(JL 469 - 10- B- 16)

調査者名: 岩田 明子

国名	職種/指導科目 (コード 6904)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モロッコ	職種 幼児教育	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 2	年 月 から
	指導科目			2	23 / 3	
	職種(英) Early Child Education			3	/	
指導科目(英)						

プログラム番号・名 4690000000002 プロジェクト名
 エルランディア県地域開発プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 国家教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education

2) 配属先名 (日本語) エルランディア支局
 (英語) Delegation of the Ministry of National Education in Errachidia

3) 任地 エルフード
 首都(ラバト)から 南東 方向 570 Km
 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(バス で約 9 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 支局はエルランディア県の小中高等学校を管轄している。就学前教育分野はこれまで様々な団体が独自に行ってきたが、現在は教育省の管轄下におかれ、カリキュラムの内容やレベルの統一化、指導員への講習会などが進められている。2009年度はエルランディア県内で703の就学前教育施設が登録されている。現在同支局にはJOCV6名(村落開発普及員2、幼児教育2、PCインストラクター1、小学校教諭1)が配属されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 JICAはモロッコの内陸に位置するエルランディア県を「エルランディア県地域開発プログラム」の重点地域として協力事業を進めており、この要請は『基礎教育の向上』を目的としている。ボランティアは現在国家教育省が進める、就学前教育の地方集落への普及と指導内容の統一と向上にかかる協力を行う。2010年より前任JOCVはエルフード市内と近郊集落を巡回しながら遊びを通じた教育を実践し、地域の講習会への助言やサポート、同職種JOCVと連携した活動も行っている。継続的な支援が求められ、後任要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 支局の管轄する就学前教育施設(市内及び近郊集落)で以下の活動を行う。
 1. 身近にある材料を用いた教材作成の紹介。
 2. 支局主催の幼児教育講習会への助言やサポート。
 3. 他のJOCVと連携し、モニタリングや情報収集を行った結果を支局にフィードバックする。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 支局幼児教育センターのパソコン、プリンター、支局配布のテキスト

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 支局長(男性、50歳代)、幼児教育担当者3名(男性、40歳代、男性、30歳代、女性、40歳代)、各就学前教育施設の指導員(主に女性、10~40歳代)	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ アラビア語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	---	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 女性 性別理由: 指導員の大半が女性であるため

学歴理由:

・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 施設の指導員への助言が必要なため

理由:

理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(内陸性半乾燥) 気温(0~50℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 30 日

要請番号(JL 475 - 10 - B - 04)

調査者名: 小田原 健

国名	職種/指導科目 (コード 6904)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジア	職種 幼児教育	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 2
	指導科目			2	23 / 3
ア	職種(英) Early Child Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 女性・家族・児童省 (受入機関名)(英語) Ministry of Women, Family, Children and the Elderly Affairs
	2) 配属先名 (日本語) チュニジア女性連盟(UNFT)、ガベス支部 (英語) National Union of Tunisian Women, Gabes branch
	3) 任地 ガベス 首都(チュニス)から 南 方向 370 Km 主要都市(ガベス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) UNFTは1965年、女性への差別撤廃、社会的地位向上、貧困の撲滅を目的として結成された女性支援団体であり、現在全国に26の地方支部、海外にも14の活動拠点を持っている。社会教育、職業訓練、識字教育、小中学校中退者の受け入れ、裁縫やPC教室等の職業訓練などの広範囲な活動を展開している。全国に68の幼稚園がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) チュニジアには公立保育園は無く、保育園は全て私立である。豊かでない家庭では、高い保育料を払えず、幼児を預けることが出来ないため、女性の就職の妨げになっている。働く女性を支援する目的でUNFTの幼稚園では、5歳児程度までの子供を受け入れているが、図工、音楽、遊び等の情操教育の充実を図るため、ボランティア派遣の要請にいたった。		
	2) 期待される具体的業務内容 1.同僚スタッフと協力して、図工、音楽、遊びを取り入れたアクティビティの多様化の推進、アイデアの提案。 2.幼稚園教諭を対象としたセミナーの実施(主に情操教育など) 3.日本の教育法の紹介		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 幼稚園を運営する機材一式		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 50歳代の所長 生徒数 90名 幼稚園教諭 8名	5) 業務使用言語 ◎ アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 女性	性別理由: 女性支援施設のため
		学歴理由:
		経歴理由:
	・聴覚障がい者指導の実務経験 2年以上	理由: 日本の教育法紹介等の必要性から
	・幼稚園教諭又は保育士	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(地中海性気候) 気温(5~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 8月 11日

要請番号(JL 475 - 10 - B - 13) 調査者名: 小田原 健

国名	職種/指導科目 (コード 6904)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
チュニジア	職種 幼児教育	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	23 / 2	年 月 日 から
	指導科目			2	23 / 3	
	職種(英) Early Child Education 指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 国営チュニジア女性連盟(UNFT)
 (受入機関名)(英語) National Union of Tunisian Women

2) 配属先名 (日本語) 国営チュニジア女性連盟(UNFT)、ケロアン支部
 (英語) National Union of Tunisian Women, Kairouan branch

3) 任地 ケロアン
 首都(チュニス)から 南 方向 150 Km
 主要都市(ケロアン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 UNFT(女性支援団体)は1956年、女性への差別撤廃、社会的向上、貧困の撲滅を目的として結成された。数多い活動分野の中で保育園は全国69箇所で開催している。ケロアンのUNFTでは、保育園の運営のほか、裁縫等の職業訓練や女性のためのパソコン教室を開催し、当市の女性の地位の向上に貢献している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 当国の貧困層の家庭は私立の保育園に高い保険料を支払えず、幼児を預けることが出来ないのが貧困家庭の女性の就業の妨げになっている。働く女性を支援する目的で開設されたUNFTの保育園では、5歳児程度までの子供を受け入れている。保育園は首都チュニスにおいては近年、近代化が進み環境も徐々に改善されているが地方においてはまだまだ指導法等について遅れている面が多い。今回の要請はUNFTの支部に、直接日本人ボランティアを招聘し日本での経験を活かしつつ、この地方の保育園の改善、発展に寄与する目的で提出された。

2) 期待される具体的業務内容
 日本の幼児教育法でチュニジアで取り入れれば良いと思われることをアドバイスする
 日本で得た知識を活かし同僚教諭に教材(音楽テープ、折り紙、人形づくり等)の作成や助言をする
 園児の母親等とのつながりを利用し地元民との交流を図る

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 カセットテープレコーダーや遊具など、但し各保育園により備わっている機材・道具が異なる。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 園長 35歳前後、園児数約40名 その他の人数は各保育園により多様。	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> アラビア語 () <input type="radio"/> フランス語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許 幼稚園教諭 ・性別 女性 性別理由: 指導対象者が女性のため

・経験 実務経験 5年以上 学歴理由: _____

理由: _____

理由: _____

活動用交通手段の必要性

有 無 車輦 単車 自転車

研修等	形態	現職教員特別参加制度
	N	X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域

気候(地中海性気候) 気温(5~40℃位) 電気 安定 不安定 なし
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道 安定 不安定 なし



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

調査者名: 酒井 尚子

要請番号(JL 563 - 10- B - 11)

国名	職種/指導科目 (コード 6904)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブルキナ ファソ	職種 幼児教育 指導科目	○新規 ◎交替 4 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Early Child Education 指導科目(英)			2	23 / 3
				3	/

プログラム番号・名 保健サービス強化プログラム
 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 社会行動・国民連帯省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Welfare and National Solidarity

2) 配属先名 (日本語) 就学前教育事務所
 (英語) Office of the Supervision of Young Children

3) 任地 ウェ県ボボ・デュラツ市
 首都(ワガドゥグ)から 南西 方向 355 Km
 主要都市(ワガドゥグ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ウェ県内の30の幼稚園(公立・私立)の運営・活動内容の管理・監督、人材(幼稚園教諭・教諭助手)の能力向上のための教育・研修の企画・実施。また、新規幼稚園の開園許可発行に関わる調査・助言の実施。2009年より地方分権化により、役所が財政管理、教育事務所が教育内容の指導を行うよう役割分担しつつある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 当国の幼児教育の歴史はまだ浅く、幼稚園就学率は8%と低い(2008年)。生活は主に現地語で行われるが、教育は仏語のため、親は幼稚園に仏語と基礎的な学習(形・色・数など)の習得を望んでおり、日本に比べて学習偏重教育がみられる。また、幼稚園数が少ないため、1クラス80人のクラスも多い。前任は市内6つの公立幼稚園を巡回し、子供主体教育や廃材で作るおもちゃなどを提案し、配属先から継続を望まれている。また同職種隊員と協力した活動の継続も望まれる。なお、住居は政府提供のため他隊員と同居の可能性もある。

2) 期待される具体的業務内容
 市内3つの公立幼稚園を巡回しながら教育の質改善のために以下の活動を行う。
 ・楽しみながらできる勉強方法の提案、大人数クラスでの指導方法改善のためのアイデア提供
 ・子供主体教育の推進
 ・廃材を用いたおもちゃの作成・講習
 ・教員養成校で働く同職種隊員との情報共有と連携
 ・日本に研修に行った同僚らおよび同職種隊員らと協力した現職幼稚園教諭対象の講習会の実施
 * 当国では同任地の同姓隊員と同居となる可能性がある。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 遊具(ブランコ・滑り台・鉄棒等) ・ 絵本・玩具(人形、ままごとセット等) ・ 文房具(クレヨン、色鉛筆、ハサミ、のり等)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 事務所長(男性・40歳代) 職員(男性・30歳代) 幼稚園教師(多くが男性・20~30歳代) 教諭助手(女性・20~50歳代)	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	---	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 3年以上 理由: 対象者が経験者のため
 ・(幼児クラス相当経験者) 理由:
 ・幼稚園教諭又は保育士 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ○単車 ◎自転車			x

巡回活動で必要
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(スーダン) 気温(15~45℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 9 日

要請番号(JL 609 - 10 - B - 10)

調査者名: 小竹 一嘉

国名	職種/指導科目 (コード 6904)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガボン	職種 幼児教育	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Early Child Education			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 6098888888888 プロジェクト名
就学前教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育・高等教育・科学技術・イノベーション省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education, Higher Education and Scientific Research
	2) 配属先名 (日本語) オート・オグエ州視学官事務所 (英語) Representative Inspection of HAUT-OGOOUE Academy
	3) 任地 オート・オグエ州フランスビル市 首都(リーブルビル)から 南東 方向 767 Km 主要都市(リーブルビル)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) オート・オグエ州視学官事務所は州内の管轄する就学前・初等及び中等教育機関の運営全般に関する監督機関であり、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教諭の研修等を行っている。就学前に関しては初等との兼務で行われており、公立幼稚園の多くが小学校の敷地に併設されている。同配属先への協力隊員(初代)の派遣が行われている(2008年3月着任、2010年3月までの予定)。その他外国の援助なし。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初等教育課程での留年率が高かったことから、2000年に就学前教育の所管を社会省から教育省に移し、それ以降、就学前教育を基礎教育の一部とみなし同学習課程の質の向上を目指している。しかしながら、初等教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容や方法の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教諭への技術的な支援を行うべくボランティアの要請があげられた。※初代隊員が同配属先が管轄する幼稚園を巡回指導しつつ、所管の幼稚園についての現状調査等も行った。異なる州で活動する幼児教育隊員が連携し、当国での幼児教育の質の向上を目指している。	
	2) 期待される具体的業務内容 フランスビル学区を担当する就学前・初等教育の指導主事等とともに主に以下の活動を実施する。 ①フランスビル市内及び郊外の25の公立幼稚園(全部又は一部)の巡回活動を行い、園の改善を支援する。 ②巡回視察・指導を通じ、指導内容等の問題点を探り、現地教諭を対象とした講習会企画及び実施を模索する。 ③身の回りにあるものを活用した教材作成、また、日本で用いられている遊戯法などを現地教諭に紹介・指導することにより、現地教諭の知識及び能力向上のサポートを行う。 ※幼稚園は4歳児クラス及び5歳児クラスから成っており、1クラス当りの児童数は20~40名ほどで、1名の教諭が担当。幼稚園によっては4歳児及び5歳児の混成クラス(教諭2名)もある。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 折り紙、はさみ、のり、色鉛筆等の文房具	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 視学官事務所長(男性50代)、視学官(男性40代)、指導主事(女性40代)、各幼稚園教諭(女性及び男性20~40代)	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 実務経験 3年以上 ・幼稚園教諭又は保育士	経験理由: 適切な知識を必要とするため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯雨林) 気温(22~32℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 9 日

調査者名: 小竹 一嘉

要請番号(JL 609 - 10- B - 11)

国名	職種/指導科目 (コード 6904)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガボン	職種 幼児教育	○新規 ◎交替 2 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Early Child Education			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 6098888888888 プロジェクト名
 就学前教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育・高等教育・科学技術・イノベーション省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education, Higher Education and Scientific Research
	2) 配属先名 (日本語) ウォレ・ンテム州視学官事務所 (英語) Representative Inspection of Woleu-Ntem Academy
	3) 任地 ウォレ・ンテム州オイエム市 首都(リーブルビル)から 北東 方向 411 Km 主要都市(リーブルビル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 9 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ウォレ・ンテム州視学官事務所は州内の管轄する就学前・初等及び中等教育機関の運営全般に関する監督機関であり、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教諭の研修等を行っている。就学前に関しては初等との兼務で行われており、公立幼稚園の多くが小学校の敷地に併設されている。同配属先への協力隊員(初代)の派遣が行われている(2008年6月着任、2010年6月までの予定)。その他外国の援助なし。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初等教育課程での留年率が高かったことから、2000年に就学前教育の所管を社会省から教育省に移し、それ以降、就学前教育を基礎教育の一部とみなし同学習課程の質の向上を目指している。しかしながら、初等教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容や方法の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教諭への技術的な支援を行うべくボランティアの要請があげられた。※初代隊員が同配属先が管轄する幼稚園を巡回指導しつつ、所管の幼稚園についての現状調査等も行っている。異なる州で活動する幼児教育隊員が連携し、当国での幼児教育の質の向上を目指している。		
	2) 期待される具体的業務内容 オイエム学区を担当する就学前・初等教育の指導主事等とともに主に以下の活動を実施する。 ① オイエム市内7園への定期巡回、郊外にある13園の公立幼稚園の不定期巡回を行い、園の改善を支援する。 ② 巡回視察・指導を通じ、指導内容等の問題点を探り、現地教諭を対象とした講習会企画及び実施を模索する。 ③ 身の回りにあるものを活用した教材作成、また、日本で用いられている遊戯法などを現地教諭に紹介・指導することにより、現地教諭の知識及び能力向上のサポートを行う。 ※幼稚園は4歳児クラス及び5歳児クラスから成っており、1クラス当りの児童数は20~40名ほどで、1名の教諭が担当。幼稚園によっては4歳児及び5歳児の混成クラス(教諭2名)もある。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 折り紙、はさみ、のり、色鉛筆等の文房具		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 視学官事務所長(男性50代)、視学官(男性40代)、指導主事(女性40代)、各幼稚園教諭(女性及び男性20~40代)	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: 適切な知識を必要とするため	
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯雨林) 気温(22~32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 9 日

要請番号(JL 609 - 10 - B - 12)		調査者名: 小竹 一嘉			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ガボン	職種 幼児教育 指導科目 (コード 6904)	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Early Child Education 指導科目(英)			1 23 / 1	年 月 から
プログラム番号・名 6098888888888		プロジェクト名			
就学前教育改善プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育・高等教育・科学技術・イノベーション省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education, Higher Education and Scientific Research				
	2) 配属先名 (日本語) ニヤンガ州視学官事務所 (英語) Representative Inspection of Nyanga Academy				
	3) 任地 ニヤンガ州チバンガ市 首都(リーブルビル)から 南 方向 611 Km 主要都市(リーブルビル)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ニヤンガ州視学官事務所は州内の管轄する就学前・初等及び中等教育機関の運営全般に関する監督機関であり、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教諭の研修等を行っている。就学前に関しては初等との兼務で行われており、公立幼稚園の多くが小学校の敷地に併設されている。同配属先への協力隊員(初代)の派遣が行われている(2009年6月着任、2011年6月までの予定)。その他外国の援助なし。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初等教育課程での留年率が高かったことから、2000年に就学前教育の所管を社会省から教育省に移し、それ以降、就学前教育を基礎教育の一部とみなし同学習課程の質の向上を目指している。しかしながら、初等教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容や方法の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教諭への技術的な支援を行うべくボランティアの要請があげられた。※初代隊員が同配属先が管轄する幼稚園を巡回指導しつつ、所管の幼稚園についての現状調査等も行っている。異なる州で活動する幼児教育隊員が連携し、当国での幼児教育の質の向上を目指している。				
	2) 期待される具体的業務内容 チバンガ学区を担当する就学前・初等教育の指導主事等とともに主に以下の活動を実施する。 ①チバンガ市内及び郊外の6つの公立幼稚園(全部又は一部)の巡回活動を行い、園の改善を支援する。 ②巡回視察・指導を通じ、指導内容等の問題点を探り、現地教諭を対象とした講習会企画及び実施を模索する。 ③身の回りにあるものを活用した教材作成、また、日本で用いられている遊戯法などを現地教諭に紹介・指導することにより、現地教諭の知識及び能力向上のサポートを行う。 ※幼稚園は4歳児クラス及び5歳児クラスから成っており、1クラス当りの児童数は20~40名ほどで、1名の教諭が担当。幼稚園によっては4歳児及び5歳児の混成クラス(教諭2名)もある。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 折り紙、はさみ、のり、色鉛筆等の文房具				
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 視学官事務所長(女性40代)、視学官、指導主事、各幼稚園教諭(女性及び男性20~40代)		5) 業務使用言語 ◎ フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	学歴理由:				
	経験 実務経験 3年以上 理由: 適切な知識を必要とするため 幼稚園教諭又は保育士 理由:				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ◎無 ○車輜 ○単車 ○自転車				x	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(22~32℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 9 日

要請番号(JL 609 - 10- B - 13)

調査者名: 小竹 一嘉

国名	職種/指導科目 (コード 6904)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガボン	職種 幼児教育	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	23 / 2
	職種(英) Early Child Education			3	23 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 6098888888888 プロジェクト名
 就学前教育改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 国民教育・高等教育・科学技術・イノベーション省
 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education, Higher Education and Scientific Research

2) 配属先名 (日本語) エスチュエール州視学官事務所
 (英語) Representative Inspection of Estuaire Academy

3) 任地 エスチュエール州リーブルビル市
 首都(リーブルビル)から 北 方向 0 Km
 主要都市(リーブルビル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 エスチュエール州視学官事務所は州内の管轄する就学前・初等及び中等教育機関の運営全般に関する監督機関であり、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教諭の研修等を行っている。就学前に関しては初等との兼務で行われており、公立幼稚園の多くが小学校の敷地に併設されている。その他外国の援助なし。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 初等教育課程での留年率が高かったことから、2000年に就学前教育の所管を社会省から教育省に移し、それ以降、就学前教育を基礎教育の一部とみなし同学習課程の質の向上を目指している。しかしながら、初等教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容や方法の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教諭への技術的な支援を行うべくボランティアの要請があげられた。※初代隊員が同配属先が管轄する幼稚園を巡回指導しつつ、所管の幼稚園についての現状調査等も行っている。異なる州で活動する幼児教育隊員が連携し、当国での幼児教育の質の向上を目指している。

2) 期待される具体的業務内容
 リーブルビル学区を担当する就学前・初等教育の指導主事等とともに主に以下の活動を実施する。
 ①リーブルビル市内及び郊外の99ある公立幼稚園を同僚と手分けし巡回活動を行い、園の改善を支援する。
 ②巡回視察・指導を通じ、指導内容等の問題点を探り、現地教諭を対象とした講習会企画及び実施を模索する。
 ③身の回りにあるものを活用した教材作成、また、日本で用いられている遊戯法などを現地教諭に紹介・指導することにより、現地教諭の知識及び能力向上のサポートを行う。
 ※幼稚園は4歳児クラス及び5歳児クラスから成っており、1クラス当りの児童数は20~40名ほどで、1名の教諭が担当。幼稚園によっては4歳児及び5歳児の混成クラス(教諭2名)もある。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 折り紙、はさみ、のり、色鉛筆等の文房具

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 視学官事務所長(男性50代)、視学官、指導主事、各幼稚園教諭(女性及び男性20~40代)	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 ・経歴 実務経験 3年以上 経験理由: 適切な知識を必要とするため
 ・幼稚園教諭又は保育士 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯雨林) 気温(22~32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 5 月 12 日

調査者名: 根本 恵一郎

要請番号(JL 469 - 10 - B - 07)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モロッコ	職種 行政サービス (コード 8001) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 2
	職種(英) Public Administration 指導科目(英)			2	23 / 3
				3	/

プログラム番号・名 4690000000008 プロジェクト名
 社会開発プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) サレ支局 (英語) Delegation of the Ministry of Health in Sale
	3) 任地 サレ 首都(ラバト)から 北 方向 2 Km 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同支局はラバトに近いサレにあり、1か所の病院、30か所の保健センターを管轄し、保健サービスを提供している。同支局の近くにボランティアの活動先であるムーレイアブドラ県病院があり、「きれいな病院」プログラムのパイロット病院として、病院関係者も日本やスリランカで研修を受け、このプロジェクトの国内の他の病院への普及を図っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAがアフリカ大陸で実施する「きれいな病院」プロジェクトは、TQM(Total Quality Management)、CGI(Continuous Quality Improvement)、5S(整理・整頓・清潔・清掃・しつけ)を用い、病院のサービス改善の普及を図るプロジェクトである。ムーレイアブドラ病院をパイロット病院として活動を開始した。前任者は、同パイロットプロジェクトをより円滑にするため、病院内で形成されるTQM-CGI-5Sチームのファシリテータとして活動するとともに、国内の他の病院への普及を図っているが、同活動を定着させるためJOCVによる活動の継続が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 医療行為ではなく、病院内の業務環境整備や病院スタッフの勤務態度の改善、カルテなどの情報整理整頓など事務的な観点からの業務改善に係る助言を行う。 2. 病院内及びモロッコの他の病院に対し、TQM-CGI-5Sセミナーを実施し、概念の普及に貢献する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 支局長(男性、40歳代)、病院長(男性、40歳代)、地域保健部長(男性、40歳代)、看護師40名(20~50歳代)	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ アラビア語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 社会経験 2年以上	経験理由: 指導的立場となるため
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(地中海性) 気温(5~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	---

